臺灣新報 第一萬一千六百八十九號 昭和七年十月二十三日（日曜日）（日曜休刊）（京濱定價）（一）

明年度豫算は公債に依る外道なし

高橋藏相が語る

【東京二十二日發電通】大藏當主脳は財界の實情に鑑み、明年度豫算は公債に依る外ないであらう、唯之が今後幾年計續くやになると利拂だけでも五千萬圓も要るから愈々慎重に考慮せねばならぬ、國債殖えも三、四年前に比し一億四五千萬圓も殖えて居るが之等の點も充分考慮されるものと見らる、右に關し藏相は語る

意見一致

小國側の策動は當初より豫期して居た所で今更何等驚くべき事ではない、リットン報告書の内容は小國側としては滿足せらるべき筈なるから之れ以上何も多く云ふ必要なしと

小國側の策動は充分に注意が必要

いざとなれば正義の大使命に邁進

陸軍側の見解

二十六日大阪發飛行機で大連に赴き滿鐵總主催の歡迎會に出席し十一月一日歸京するが歸に十一月中旬發シベリア經由歐洲に十二月末ワシントンに赴任の筈

米政府チリーを承認

新政府を承認

【ワシントン二十一日發電通】アメリカ政府は本日臨時大統領オヤンデル氏を首班とするチリー新政府を承認した

山東の衝突で逆宣傳を電命

國府から支那代表へ

【上海二十一日發電通】國民政府外交部は在ゼネバ支那代表部に山東省に於ける滿鐵守備隊衝突事件の眞相を調査するが爲め十一月中旬歸國すべき電命を發したと

海軍休日の延期提案

米政府受諾

【ワシントン二十一日發電通】米國務省は二十一日アメリカ政府は海軍休日を明年三月一日まで延長せんとするゼネバ軍縮會議の提案を受諾したことを發表した

扶桑丸神戸出港

【神戸二十二日發電通】扶桑丸は定時出港したが發艇は三井物産神戸支店より發艇指令に依り發艇の催促電報に三氏他に民氏は骨董品の複製を發送したが途になくなつた、理由も無事濟んだ

日本は脱退すまい

聯盟筋の見方

多々ある、軍縮會議の來期にはスペイン、ノルウエー等が主唱して小國のグループを造り脱の力を以て脱退を押した形あり、又近く三月の總會に於ても同樣の事があつた、之に依り見れば今回も必ずこの種の策動はあらう、之には充分の注意を拂ふ必要があるが、結局小國側の單なる法理論は聯盟を退引ならぬ窮地に陷れるものだ、日本は聯盟の重要なる一員ではあるがいざとなれば一切を超越して唯正義の命ずる大使命に邁進するばかりである

と見、且つ日本が脱退すれば聯盟當局は經濟日本が聯盟親善、不戰條約、九國條約を破したりや否やに關せず宣言せねばならぬ立場となるらと見てゐる

あす帝大に開く

興味深い動物學會

全國の動物學者が出席

日學は左の通り

△第一日（二十三日）午前九時開會會長挨拶、講演、午前十時より講演、午後零時半大學總長招宴、二時より講演、五時半總會招宴

△第二日（二十四日）午前八時より講演、午後六時半懇親會に於ては學術參考品の展覽會あり、懇親會には多少の會費があるから出席者は豫め申込まれたいと

滿蒙の事業計畫

商工次官に說明

【東京二十二日發電通】關東廳事務、新設民政部關係、關東軍關係高等中樞部、吉田大將の三氏は二十一日午後七時半商工省に吉野次官を訪問し今後滿蒙としては如何なる事業を施設すべきかに關し意見の交換をなしたが

嘉義市尹

は綺里山の國立公園指定についての如く語る

阿里山の國立公園指定については嘉義市が中心となつて努力を拂つてゐる、民間有志の寄附金も出込み既に二千圓を突破せる狀態でこの調子ならば七、八千圓の資金用意を得ること容易なるべきも國立公園問題で

阿里山

一國立公園問題で

タロコと競爭せぬ

今川知事、廣谷市尹言明

東京鐵道局長官會議は二十一日午前十時より東京驛構内の新會議室に於て開かれたが

今川知事

は開會に當り、阿里山國立公園問題は大體關係ある主要官廳に於て意見の一致を見てゐるが

なる關係ある主要官廳に於て意見の一致を見てゐるが

服業組織を異にし商工當局の諒解を求むる所があつたが、吉野次官は之に對し異見を挿まざる態なるに三氏の說明に依れば昭和製鋼所に於て豫算の諒解を得たるものなるを以て

施設

は本年度現にしてゐる國立公園問題を充分進の大方針に則り立てて置く事を過に於ける經驗に鑑み、從來の方針に從ひ、新設の山岳地帶に於ても國立公園の指定が一方に於ては國防的に、他方に於ては觀光的に、又學術的に、何れの點より見るも最も適當なりと認めらるるものに限り、且つ之が實現に當つては、地元民の利害關係を充分考慮し、之が圓滿なる解決を圖ることを條件とするものである

出淵大使西下

【東京二十二日發電通】出淵駐米大使は二十二日午前九時東京驛發西下した、伊勢神宮、吉野御陵參拜の後、四國、九州を經由歸京の豫定

專賣、管理、公定の三案を審議

米穀部顧問會議

【東京二十二日發電通】二十一日、內地と朝鮮米穀との生産調節を圖る必要なきや、內地米と同樣、取扱ふものとの關聯あり荷見米穀部長は左の如く答へた

一、內地米と同樣、取扱ふものとすれば生産費に依る外なし

一、必要と認む

一、生産費にて買入るるは不適當ならずや

一、價格は米穀部長は左の如く答へた

一、內地米と同樣、取扱ふものとすれば生産費に依る外なし

一、必要と認む

一、生産費にて買入るるは不適當ならずや

日銀の一般預金

本年の最高を示す

廿日現在一億七千萬圓

右同市中銀協會員になつてゐるが其は公選された者丈で自由にやつて見たいと

軍備休日延期案

批准未終了

日露兩國のみ

【ゼネバ二十一日發電通】去る九月軍縮會議會議に於て採擇された軍備休日四月開催提案に關するアメリカ

履門永盛の取付に

臺北は責任がない

近く人を派して眞相を調査

【臺北二十二日發】履門永盛が突如休業するに至つた次第は既報の如くであるが、同店は臺北市內に於ける有數の商店にして、其の取引關係は內地、滿洲、支那、南洋、朝鮮、樺太、臺灣の各地に亘り、其の取引先は實に數百軒に上り、其の取引關係上より見るも、又其の資本金の點より見るも、決して破綻を來すが如きものにあらざるも、其の取引關係上、一時的に資金の融通に苦しみ、遂に休業の已むなきに至つたものと見られ、其の負債總額は約百萬圓と稱せられ、其の內容は內地關係約六十萬圓、臺灣關係約四十

金川島の兄妹が廿二日ハイラルへ

叛服常なき蘇炳文に降伏を勧告のため

【ハイラル二十一日發電通】叛服常なき叛軍蘇炳文一味のため滿洲里、ハイラルに滯留中の同地六百の邦人は今や全く孤立状態に陷ったが滿鐵哈爾賓(ハルピン)チチハル間の運轉は依然續行されるが滿鐵哈爾賓事務所長は滿洲國の發意により滿鐵ハイラル驛長を通じ蘇炳文に對し邦人六百の避難を一切に諮つて釜兒崗市政籌備委員長と共にハイラルに到り歸順に對し最後降伏を勸告することゝなつた、二十二日哈爾賓ハイラルに向け出發

いやがらせの韓の下野通電

期限撤退命令から寒気と弾薬缺乏で

【新京二十一日發電通】吉林省政府主席にある田日の部下熙洽六千の軍隊は吉林より本年二月期限撤退命令を發したので熙洽は何に對抗すべきかにつき目下苦慮中である

【北平二十二日發電通】國民政府軍事委員長の蔣介石、張學良、林森、宋子文らに對いやがらせの下野通電を發したに對し熙洽は二十一日

田臣の部下歸順を申出る

一千の共匪日照縣城に迫る

【青島二十一日發電通】共産軍は日照縣城を包圍し縣城東北隅は既に破壊されたので縣長は部下を率いて城壁の土塁一千メートルを日照縣城に退き

大體決定した西洋畫の特選

第一席より第三席まで

審査員會議特選決定の如く決定した候補にある

【第一席】黄衣の少女(上右)　臺南市出町　五ノ九　松ケ崎亞旗

同氏は帝大出身獨逸二科に入選してゐる實は明るい黄色の服を纏つた少女が靜かに憩つてゐるからに靜かな感じがする

【第二席】立木より市街を望む(下)　臺南州東岡一ノ二ノ二　御園生暢哉

同氏も二科に入選してゐる本品出品の前迄迄である、實はクラシックな白に黒の巧な配合によつて描かれた水彩

【第三席】和み(上左)　臺南州民林市新公學校　堀部一三男

怪油槽船がいつも米艦隊を尾行する

米士官は？號と呼ぶ

【サンピドロ(カルフォルニア州)二十一日發電通】既報二十一日發電通】既報二十一日發電通】既報二十一日發電通】既報

米艦隊の演習を見學中の米國油槽船が米艦隊を尾行するとの報告は得てないと言明したが此の種事件は過去にもあつたとの事で次の如く語つた

數年前米海軍がハワイから遠く來たことあり、又他の地點でも同じ樣な船が現はれその時はその船長が我艦隊旗艦上に來て司令官に面會せんとしたこともあつた

數年前にも尾行した

米海軍當局談

【ワシントン二十一日發電通】太平洋上の燃料タンク船が米艦隊を尾行するとの報につき米海軍當局はまだ詳しい報告は得てないと言明したが此の種事件は過去にもあつたとの事で次の如く語つた

數年前米海軍がハワイから遠く來たことあり、又他の地點でも同じ樣な船が現はれその時はその船長が我艦隊旗艦上に來て司令官に面會せんとしたこともあつた

時間で航行し得べきを約五日間も費行したと云はれてゐる、然し該油槽船は米領海には入らず米艦隊もその乘組員を艦内に收容するものであると

日月潭工事を種に一千圓を詐取

基隆署で犯人逮捕

【基隆電話】基隆市天神町一〇六山野不定無職金陳水燦(三)は昨年末故郷臺南の妻の許であるため歸家より早大正手段を以て妻をだまし二時歸宅會社につとめその後失職し一千圓を詐取したが昭和五年日月潭工事が擴張すると聞き如何にも關係者と交渉ある如く裝ひ基隆市内某方に出入し日月潭工事について内地の建物組と契約を結んだので其方面にしてやると言葉巧にだまし綴總として二百圓を詐取、一時内地に出かけその後も再三電報で送金を催促したが六名のものより同樣手段で日月潭工事を種に二千餘圓を詐取してゐた事が發覺、基隆署が矢ケ部刑事が逮捕目下取調べ中

三谷家獻金海軍の使途

三十萬圓は兵器に二十萬圓は參考館建設

【東京二十二日發本社特電】海軍では故陸軍砲兵少將三谷三郎未亡人テイ子さんから獻金された五十萬圓の使途につき故人及未亡人の志に鑑みるため左記部門に對し各二十五萬圓宛を寄附することゝなつた、それは次の通りである

一、陸軍砲兵學校に對し三谷記念賞を設け毎年優秀なる研究者に與へる

二、陸軍砲兵學校に對し三谷記念講堂を設け毎年一回講演會を開く

三、陸軍砲兵學校に對し三谷記念圖書を設け砲兵學に關する圖書を購入する

四、陸軍砲兵學校に對し三谷記念參考館を設け砲兵學に關する兵器其他の參考品を陳列し國民の海軍思想普及に資する

尚未亡人は右の趣旨に賛同し大體意見の一致を見たので近く此の計畫が實現する筈である

北一中で運動會

東京平凡社の大百科事典

石川事典部長來臺

東京平凡社の大百科事典の賣出しが好調を以て十年案を改むること五回、實を擧ること七萬、學界の代表的權威

日(日曜)午前七時から岡松校庭で擧行される臺南市の體育デー

東京期米

小松町の大火(石川縣)

活動寫眞館から發火

【金澤二十二日發電通】二十二日午前一時十分石川縣能美郡小松町大火災、町會議事堂、小松劇場、同町呉服店等を燒き尚目下の處消防組の活躍により殘火一帶延燒を防ぎ午前八時に至り小松驛前方面の火は鎭火したが小松劇場は燒失し瓦斯タンクは危險の爲め附近の住民は避難せんとしてゐるが再燃の虞れなしとの事である、小松驛前は全く焦土と化し殘つたのは驛舍と驛前の一部のみである、小松劇場は活動寫眞館から發火したもので損害は約二十萬圓に達する見込である

工兵隊出動消火中

【金澤二十二日發電通】小松町の大火は南風の風勢ますます強く飛火して小松驛を越え延燒中、同八時に至り小松驛前方面の火は鎭火したが小松劇場は燒失し瓦斯タンクは危險の爲め附近の住民は避難せんとしてゐるが再燃の虞れなしとの事である、小松驛前は全く焦土と化し殘つたのは驛舍と驛前の一部のみである、小松劇場は活動寫眞館から發火したもので損害は約二十萬圓に達する見込である

大火の原因

【金澤二十二日發電通】小松町大火の出火原因は目下調査中であるが現場に於ける目擊者の談によると火元は午前十時頃より燒失家屋は大字町、新町、寺町、八日市町、東町、鉢屋町、小松劇場、土居呉服店一部を燒き殘り燒け跡

續殘月譜

(24)

志乃田廼司作

清水三重三畫

名案(三)

お谷が入つて来た。

「萬さ、その話、本當かい？」

「水臭さ」

萬さ、急に膝を乗り出さうな。

「へゝ、あつたら出してやりたいだらうが、又なにしやあ、お氣の毒さまさ」

「よん、ユビの萬さは、天保錢を選つたのがおしいとでも云ふのだらう、ユビ萬らしい、けちな根性さ」

「何だと——」

「ほほほ、お相憎さま」

と、お谷、懸命（？）手を入れた。

「おや？」

と、ユビ萬と手一杯に睨み込んだにたり、笑つて、ずる〳〵っとお谷が引つ張り出したのが男の腕巻。

「おゝ〳〵十一」

「何やい？」

月手を下にずり、とあらしいのを見せて。

「女と云ふものは思慮はいいものよ、ほほ、かわい、人に用立てゝ来るわ」

「あつ——」

「あつ」と萬さ、喉から手が出さうに伸び上つた。

「へゝ、あつたら出してやりたいだらうが、又なにしやあ、お氣の毒さまさ」

「よん、ユビの萬さは、天保錢を選つたのがおしいとでも云ふのだらう、ユビ萬らしい、けちな根性さ」

「何だと——」

「ほほほ、お相憎さま」

と、お谷、懸命（？）手を入れた。

「おや？」

「おゝ、お御所か、もう、汲取りに来ていい頃やになあ」

「なに何を云つてやがるんだい、逃亡」

「だつて、萬らよ、きにねえ、なんでえ？」

「金？」

「ううゝ、萬さも、そろ〳〵金が溜まつて来たから、きになくなつたと云ふのさ」

「ないだい、そんなことかい」

「さつきの話、聞いてたかい？」

「伏見行きか」

「裏男と京女」と云ふなあ、お谷さんは江戸もので氣が強いや、逃れて行つてくれるかなあ」

「ちぇつ、何でも自分のことにしてやがら、ああだから、〈平凡夫打ちは嫌ひだと云ふのやや」

「へん、ユビの腕に、てめえも行きたいだら？」

「そりや行きたいが、まあ話を聞け萬さも、萬さあ、金が無いぢやなし、酒屋机の金に伏見詣りをせずともよからう」

「だつて、お前、酒屋机の為めに聞き詣りに行くつて云ふものぢやら」

「千」、おかしな顔で、ユビ萬に云つた。

「それがさ」

と、ユビ萬、つゞり、と鰓を張つて。

「さうさ、俺は聞いて居たが、萬さは、お父さんから伏見へお詣りしてくれ、と頼まれて居たぜ」

「ふん、ちやゝ、名家があるつてえのは、つまり、婿めから伏見へ行くつもりやつたのだな」

「さうさ、だから、きたねえ、と云つたのさ」

「憎らねえもんだなあ、俺あ、あの酒屋机で断食も見ずに出て行つた旦那を、きれいな人だなあ、と思つたが——」

「それが、偉くて、変るい所さ」

「よーん」

「だけれど、酒屋机の金でなんか行くなんて、きたえねえよ」

「ニヤー」

映畫「マタ・ハリ」と築地座の「二十六番館」

岩本英雄

映畫「マタ・ハリ」は新調臭濃厚の作品で、センチメントも、映畫美も、すべて大分ほられてゐる、が、これは決してその點を云ふものでなく、又、決して不可なりと云ふのでもない、寧ろ、今日の世の中にあつて、その點を強ひてしてゐるところに、この映畫の面白さがあるのだ。

映畫は、ジョージ・ピーボディ・ブルジョア映畫作者としてさへ〳〵く失敗したのである。第一、このフイルムにもちやんとサウンド・トラックがついてゐるらしいが、聲が出るといふだけで決してトーキーでございとはいへないのである。

「マタ・ハリ」の中ですでに自分の二人の映畫製作家、ライツモリス、ガルボの惚めな姿を見て腹立たしくなつた位である

×　×

築地座が新人紹介の第一矢として川口一郎氏の「二十六番館」を選んだ。新劇的情緒力の豊富な戯曲である。初演の舞臺效果當時、店一軒を中心とした脇役も適當に配置され、コスモポリタンではあるが一脈やるせない照燈のあこがれをもつかうした從外人の感情もよく描かれてゐる作品である。人物の出入にもそつがなく、メリケンジャップとして安つぽく生きてゆく紹介やミセス爪

大學生になつたジャッキークーガン君の勉強ぶり

映畫で御馴染のロバート・クーガン君は此の頃加州のサンタ・クララ大學の二年生となつて映畫よりは、ほんとの勉强に忙しがつてゐます！　一寸後の寫眞を御覽下さい。

春書事件に對する一考察

雅也

◇前も後の區となり指導者ともなるべき所謂お歴々の方々が會員組織的に公々然とソノ儘交に成つて居たと言ふことは以ての外である。大體、學生の自由研究中間の行爲は十分以内▲行數は十五字六十行以内▲匿名も仕方氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

◇而も他の區の學生を選擧を云しながらも内密的にはやや異風な物珍らしさをのぞいては清新な何物もないといつていゝ

×

しかも選擧を通じることに慣れてゐた學生の人達であつてみれば所せんこの異風な物珍らしさをへもが經營的には充分に生かされない結果となる。ニューヨークのかうした日本人の生活が生き生きとした舞臺でもつて展開されたゞけの感じは確かにあらうがしかし一歩へりくだつて芝居見物ることにしやう。眠り子スパイ、マタ・ハリの物語りはひとりロマンティックでスリルてゞ「マタ・ハリ」であるが、これは脚色も立派ないゝすじであらうと思ふ。

◇他を排けての不況時である、學を張つて「選擧」一生の非常時である、一度學を離れんか忽ち實際に觸れるは分りきつたことである、選擧なる經驗を論かに胸に抱いて夢のやうにフワ〳〵として居るからあたら未來を誤に振つて今宵悩めるにもあまりに

◇徒らに學問研究問題になるのである、學生の選擧に對する一種の非常時である、一度學を離れんか忽ち實際に觸れるは分りきつたことである、選擧なる經驗を論かに胸に抱いて夢のやうにフワ〳〵として居るからあたら未來を誤に振つて今宵悩めるにもあまりに

◇而も他の區の學生を選擧を云しながらも内密的にはやや異風な物珍らしさをのぞいては清新な何物もないといつていゝ

×

しかも選擧を通じることに慣れてゐた學生の人達であつてみれば所せんこの異風な物珍らしさをへもが經營的には充分に生かされない結果となる。ニューヨークのかうした日本人の生活が生き生きとした舞臺でもつて展開されたゞけの感じは確かにあらうがしかし一歩へりくだつて芝居見物ることにしやう。眠り子スパイ、マタ・ハリの物語りはひとりロマンティックでスリルてゞ「マタ・ハリ」であるが、これは脚色も立派ないゝすじであらうと思ふ。

◇前も後の區となり指導者ともなるべき所謂お歴々の方々が會員組織的に公々然とソノ儘交に成つて居たと言ふことは以ての外である。大體、學生の自由研究中間の行爲は十分以内▲行數は十五字六十行以内▲匿名も仕方氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

◇徒らに學問研究問題になるのである、學生の選擧に對する一種の非常時である、一度學を離れんか忽ち實際に觸れるは分りきつたことである、選擧なる經驗を論かに胸に抱いて夢のやうにフワ〳〵として居るからあたら未來を誤に振つて今宵悩めるにもあまりに

漢文臺灣日日新報

明年度豫算須仰公債
收入減少時不應增稅
高橋藏相談

二十三日東京電。大藏省主計局。查定明年度豫算財源。如高橋藏相。心境無變化。則內定全部仰公債。不作軍部所傳之增稅。閣內意見似一致。唯自目下情勢見之。今後數年間。亦不得已。則其數務少。一方國家財政之恒久對策。當到川意。乃當然。行財政稅制改革所關。必攻究豫算編成後諸種對策。高橋藏相語云。

豫算之編成。主計局力急於對策。今度亦有追加。不能急進。世所謂增稅論調。當然階級直增稅。此必指所得。相續稅等之增稅。大所得稅。日本國中。有百萬圓以上之所得者。不過屈以五指。下此者一圓增稅。人心便萎微。對於富者階級。與其增稅。不如使其自覺。較爲適當。相續稅納一萬圓以下階級最多。一般收入減之時。增稅實困難。要修整稅制。明治三十三年。財源無幾。要之。可年度豫算。不得不依公債。今後每年。若增十億圓。則其利拂至五千萬圓。是不可忽之。國庫歲入比三、四年前。約減二億圓。九年度雖難。二三年後。須使其恢復。以補此等所失也。

聯盟小國策動
必須十分注視
萬一時當照正義邁進
陸軍一邊見解

二十二日東京電。最近國際聯盟。小國策動頻々。陸軍以左記見解注視之。

小國策動。乃當初所豫期。今更無須驚訝。律敎報告書內容。想小國多所不滿足。又可乘之機赤乡。軍縮會議未則。西班牙。諸國等主唱。又近三月總會。亦有同樣之事。由是觀之。今回必有此種策動。此須十分注意。結局小國法理論。必陷於聯盟不退引之窮地。日本爲聯盟忠實一員。萬一時。則超越一切。唯遵於正義所命之大使命也。

滿鐵事業計畫
對商工次官說明

二十二日東京電。滿鐵佐堂理事。斯波技術顧問。關東軍最高顧問吉田大將三氏。二十二日午後四時半。訪吉野次官於商工省。就今後滿鐵宣事手事業中製鐵輕鐵。礦次等。與內地有密接關係之工業。示滿鐵一邊之事業計畫。求商工當局諒解。吉野次官不陳意見。唯聽取三氏說明。據三氏說明。製鐵於近將實現之昭和製鋼所。鋼材年產額約二十萬噸。製品不移入內地輕銀比較的小規模。

日銀一般預金
本年最高

二十二日東京電。土方日銀總裁。二十一日午後四時。訪當橋藏相於官邸。發近金融情勢。日銀發行額。二十日現在十億一千五百萬餘圓。比前月約膨脹九千萬圓。一般預金。二十日現在一億七千萬圓。達本年最高額。低金利傾向念濃厚。大勢極順調。

中外要電
山東衝突的大宣傳

國民政府外交部。命在海府中國代表部。請山東省飢珍年、韓復榘兩軍衝突。乃因相互誤解。現既圓滿解決。其詳大報道。乃係日本欲有所爲之宣傳。不可過信。使向聯盟當局報告。作本案顚倒之逆宣傳。

上海金票暴起十兩

上海金票況。寄付七百三十六兩三厘。大引七百四十一兩二厘。比昨日加起十兩。

美宣教師遺骸抵奉

去十五日東邊道新溪。基督美人宣教師賢陀遜氏。被匪慘殺。遺骸於二十夕五時半。著奉天。收容於美總領事館。

石川縣小松町大火
全燒千二百戶
郵便局停車場燒失

二十二日金澤電。二十二日午前一時十分。石川縣能美郡小松町大文字町蓮城活動館發火。延燒同町組助町。三日市町等一帶至午前八時半。燒失千二百戶。小松郵便局。小松驛亦燒失。瓦斯橋險被猛火包圍。惡有爆發。現警戒中。

帝國認日華滿三國
必須直接交涉
對松岡代表重要訓令

二十二日東京電。對聯盟總會帝國代表松岡洋右氏之帝國政府重要訓令。二十一日閣議決定。同日午後。面交松岡氏。訓令內容。大要如左。乃包括我一、聯盟規約十五條適用下之聯盟總會。帝國政府爲之當保。今次聯盟理事會。總會。以滿洲問題爲日的。此意義重大。政府對總會。使帝國代表正式參加。此乃政府不欲與聯盟之間。設不幸對立。盜出聯盟指導之意。代表將政府所信。正當陳述。使主張貫徹。又松岡代表。應其事情。代長岡代表得出席理事會。

一、依我滿洲國承認。滿洲事情。大爲變更。調查團報告書所指示。無適用余地。以今日情況。惟日、華、滿三國協調。所以確保極東平和。爲此帝國政府。認定日華滿鄭重諒解。

臺北新任鄭總領事
乘盛京丸入基隆港
談及貨物查證問題
中國中央政界狀況

新任臺北鄭在中華總領事。同隨習領事徐源達南氏。已如前報。搭乘廣京丸。於二十一日午後四時三十五分。檢疫解除。臺北有臺灣中華會館總務林梢村氏。島內各地中華會館員。其他手執會天白日旗在留民數百名出迎。入基隆中華會館。出席於茎茲未聞決定。臺北在留中華會館。歡迎茶話會。搭午後五時五十八分發列車。向臺北鄭總領事。年五十四。湖南人。前任漢口總領事。徐陵習領事。年三十五。爲一外交青年紳士。對至婚出迎記者。鄭總領事。一々握手致謝。一行乘組自動車。向總督府。

臺灣茶掉尾不振之際
俄國再購五十萬磅
島內茶業界漸活氣

野澤組與勞農政府通商代表部間。契約臺灣茶三十萬磅。爲世授受。製茶部長及茶鑑定人兩氏。于本月下旬來臺。握于本月末。勞農政府。戰取緒來航載出。赤化國輸出茶契約成立。此俄國輸出茶契約。爲最近驚異。大部分轉製包種下茶。因而茶業界。運然有活氣。長此以往。來年度對俄國輸出茶契約額。或達二百萬磅。亦未可知。際此茶業界之不振。注意途朗刻。

第一日向丸
漂流遇救

高雄船籍。春丸。發動機漁

泔主公續報
各音樂團
各裝故事燦行

既報高雄神社祭典餘興。竟山委員努力。募集中。際此不景氣。各町有雖色捐金。於是各町有力者另組特別委員。去十六日午前九時。集于市役所。與市尹及助役梨誠結局。調神社外格第一回祭典。各町更一層奮發。裝飾種々餘興參加。以助盛況。

高雄神社餘興
各町奮發

既報高雄神社祭典餘興。竟山委員努力。募集中。際此不景氣。各町有雖色捐金。於是各町有力者另組特別委員。去十六日午前九時。集于市役所。與市尹及助役梨誠結局。調神社外格第一回祭典。各町更一層奮發。裝飾種々餘興參加。以助盛況。

彰化拳師嗾人
暗夜截途毆諸小童

去十九夜。彰化不和厝方面頭戲棚神。有字東門小孫十餘。前往看戲。約途至西門口。被埋伏十餘名。突出毆打。小童均逃。跳出溝打。小童均逃。現中三名。頭皿。其餘。現場倒地。後被輿往看。去報各家。方得救回。兇犯別有團組織。警當局者。探查中。

臺南州表彰
節婦義人

臺南警察署。於去二十一日下午一時。在署長公室舉行節婦及敲鼓病兵者之表彰式。被表彰者。係節婦沈王氏。年七十二。當南市鹽埕人。當妙齡時。則失所天。遂苦含辛。撫育其子女。至於長大成人。甚其子女。足以垂範後人。及病兵敲鼓者。乃臺南市明治町三丁目徐延祥氏。以資水爲業。本月中旬。二聯隊行軍演習之際。有一兵士。突發急病。倒於西門町小公園附近。園觀者。適徐資水於是。乃以所備水。爲之救治。並扶之至末町四丁目同仁醫院陳清奇醫師處。陳氏急施應急法救治。並督勵家人。徹夜看下。如已陷於危篤之該兵士得救。且不受其藥資。是以州當局。以其見義勇爲。乃山知事表彰。經小山署長傳達云。

萬華方面鋪裝道路
全市總工費四十一萬圓
救失業者五萬餘人

九月十三日。臺北市臨時閒有猛烈排日。來任之時。赤塚足福州領不聞有甚言。及有較前年穩之感。

▲中華中央政界　或傳蔣介石氏之衆國一致轉向抑遏主祥氏之進出種種然此不過風說。並無有何變動。新聞雖報道年末政局變動。諒不擴大。

▲臺北保安社　組風帆一西遊一斜。喇叭手四。小西洋旗二十。大風帆一。中三角旗二十八。小風帆一。大金盞四角旗二十。金盞底三角旗十二。銀角小船十臺。紫彩二。北管一。神將二。北管一。神將二。北管一。

▲新南興社　銀角彩牌一。車小閘十五。大閘一。普樂一。變裝九臺。小三角旗二。中三角旗十四。中四角二十。福州團踏橋九名。綉彩牌一。北管一。

▲舊南興社　紗燈一對。銀角彩牌一。三角小角二十四。車小閘十二。中三角旗二十。生番十六名。彩牌一。北管一。

鳳鳳縣副參事遇害

友田鳳、鳳縣副參事一行六名。已被憐殺報。鳳鳳縣總督府下方搜查死體。

滿鐵社員又被射殺

與蘇炳文同時背叛之楊炳勳。被逐齊克線十六處。

竹州許設改良糖廍
凡二處產糖按四萬包

新竹州下中壢郡楊梅庄草湳南西壢。設立製糖改良糖廍。旭日製糖株式會社。及大溪街居人資本。計劃新設糖廍。現接當局批准。現正建築工場。開前記三處糖廍。年產糖額。可得四萬包。挑園視務出張所。山此可徵收新稅十條當局云

島內移出米
獎勵藁袋
廢袋已降價

島內移出米。從來皆以廢袋包裝。最近乃漸趨於藁袋。據當局說明。藁袋使用。米年製造數。豫定十萬枚。米年製丸糯米約百五十萬袋。二期連藁米約百五十萬袋。所須藁袋三百萬枚。若米島代表。應其事情。代長岡代表得出席理事會。

一、依我滿洲國承認。滿洲事情。大爲變更。調查團報告書所指示。無適用余地。以今日情況。惟日、華、滿三國協調。所以確保極東平和。爲此帝國政府。認定日華滿鄭重諒解。

臺灣製糖總會先聲
配當按六分

臺灣製糖總會。近屆定時總會之期。去十五日下午二時。於該社辦事處。開役員會。先由社長平西淮氏起致開會辭。次協議本期營業利益配當。並總會六分。而總會則定本期配當。日期。結果決定本期配當。日下由交通局。派員實地調查。同州去本課。本年度豫算工事。及繼續工事。已設計終了。欲仰督府補助。近日中。將提出申請。豫定本月下旬。施行請負入札。

臺南州下
災害復舊
北港築堤防

臺南州下。本年度道路。及橋梁復舊工事。同州下之工事。日前向督府。提出認可申請。日下由交通局。派員實地調查。同州去本課。本年度豫算工事。及歌（野之幸）。六、默想。然後下山。至淡水。于午後四時四十分到車臨北。

女青年團員
登觀音山
一行百餘名

臺北州聯合女子青年團員。觀音登山。有如所報。一行中女青年團員。九十三名。竝臨川州視學。贊各引率者。計百十八名。分作七班。于二十三日午前一時半。合集于和尚洲公學校。同十一時半抵觀音山頂。在山上行事。一、遙拜向伊勢大廟及宮城。二、唱歌（女青年團歌）。三、訓諭。四、修養講話。五、唱歌（野之幸）。六、默想。然後下山。至淡水。于午後四時四十分到車臨北。

高州農會
獎飼肉牛
先試飼百頭

高雄州農會。十數年前。由中研究下種牛。獎勵役牛與上及乳用牛等。業已增殖至四千頭。昭和六年中。在屏山種畜場。試飼爲肉用之肥育牛。亦果相當佳績。於是當局。獎勵斯業。宗村技師。去十一日赴屏東。調州枋寮各地。調查實況後。配于潮州郡六十頭。屏東郡二十頭。計百頭。即在屏東買牛。皆利用于役力日久之牛。將肥育後。賣出屠殺。然成績不良。不能收多大利益。故今後改良。方針。擬選定四十頭。

虎尾畜產組
養豚基本調查

虎尾庄畜產改良組合。要遂養豚業目的。及將來養豚奬勵方策。本年度計畫。依左記日程。派員到各戶。其本的調查養豚。

十月上旬　屏東郡屏東街。
十月中旬　潮州郡潮州街。
十月下旬　東港郡東港街。
十一月上旬　恆春郡恆春街。
十一月中旬　東港郡林邊庄。
十一月下旬　屏東郡萬丹庄。
十二月上旬　潮州郡南州庄。
十二月中旬　屏東郡竹田庄。
十二月下旬　屏東郡內埔庄。

全島米主任
檢查磋商

總督府米穀檢查所。以晚米出貨。已迫在眼前。檢查所豫期萬全方策。與島內各種問題。近將召集全島米主任者。開磋商會。現正籌備一切事宜。

屏東郡下
灌溉事業

屏東郡灌溉事業。爲地形關係。雖積極的施設。而期完全。頗途尚遲遠。殊如下淡水溪沿水工事完成。八千三百人。就中內島人五千六百人。內臺人每日一律支配六十八錢。勞働時間。自午前七時出役。午後四時終了。計十時間。每時間加賜外勞働。每時間加賜五錢。而職工暨係熟練工。內地人約千人。日給一圓五十錢乃至二圓。本島人均一圓五十錢。鋪裝工事人夫。大體欲採用四萬五千人。一日八十錢乃至一圓。內地方面。自上月中旬後。即着手測量至新租町二三丁目。萬華驛前抵祖師廟前一帶。境理瓦石。俟其堅固。乃欲鋪裝。其他市營業合事通行路。亦欲鋪裝。按至年度末完成云。

園藝同好會
菊花展覽
竝陳列押花

臺北園藝同好會。去二十一日午後八時頃。假後藤民宅上。開役員會。決定于來十一月九日起三日間。開菊花展覽會。竝舉行押花陳列會。今場佈置。假定員會。

臺灣茶葉界漸活氣
配當按六分

臺灣製糖總會先聲

臺南州下
災害復舊
北港築堤防

臺南州下。本年度道路。及橋梁復舊工事。同州下之工事。日前向督府。提出認可申請。日下由交通局。派員實地調查。同州去本課。本年度豫算工事。及歌（野之幸）。六、默想。然後下山。至淡水。于午後四時四十分到車臨北。

女青年團員
登觀音山
一行百餘名

臺北州聯合女子青年團員。觀音登山。有如所報。一行中女青年團員。九十三名。竝臨川州視學。贊各引率者。計百十八名。分作七班。于二十三日午前一時半。合集于和尚洲公學校。同十一時半抵觀音山頂。在山上行事。一、遙拜向伊勢大廟及宮城。二、唱歌（女青年團歌）。三、訓諭。四、修養講話。五、唱歌（野之幸）。六、默想。然後下山。至淡水。于午後四時四十分到車臨北。

豫防注射

東石農會來告。者番發豚虎列刺預防注射。乃于去二十日。對東石庄湖內庄施行。即定日斤以下之豚。但分組二週間施豚。不在此限。

東石
豫防注射

東石農會來告。者番發豚虎列刺預防注射。乃于去二十日。對東石庄湖內庄施行。即定日斤以下之豚。但分組二週間施豚。不在此限。

基隆商工信組
小口貸金
降利四厘

基隆商工信用組合。依政府低利政策。追隨銀行降利。自去九月一日。對貸付金利息。換保信。借各降四厘。又自去十月十六日起。爲救濟中小農漁山村及商工業者。更對貸付金中。一口二百圓以下者。再降利四厘。即第一次降利後。復借日步三錢二厘者。降爲二錢八厘。一般好評噴噴云。

雙溪舉式
賜金傳達

雙溪郡芳邑。于去二十一日午前十時半起。在該役場。舉行表彰式。郡北勢庄役所長。傳達表彰狀。及賞金。其狀曰。

竹山視學
設漢學書房

竹山郡下漢學書房。自前年廢止。州當局。提出設置之許可手續。然皆被却下。故在暗中教授者。依然存在。竹山郡當局者。探查中。

新化水源地
道路改修
關廣三丈康莊

臺南市至新化郡山上庄水道水源地間之道路。因年久失修。損壞殊甚。凡逢晴霖。則飛砂揚塵。雨時則泥濘沒足。以是貨客出入。與車輛往來。大告不便。對於修造一事。久懸未決。者番以當局之計畫。已決定。由該庄係中民。出而改修。蓉斯道係山縱貫道路連係中道路者。如縱貫道路都分。較爲廣闊。惟係中道路。則狹隘殊甚。僅容自動車一臺之通行。脫於中途。兩車相逢。無從讓避。故今回乃擬買收道旁民地。擴闊三丈康莊。

岡山郡青年
組聯合團

岡山郡。自各地青年團成立以來。團雖有不足。於社會奉仕者。然其一般成績。却良好。者番當局欲期徹底。將以郡下各青年團。組織爲聯合青年團。假岡山公會堂。舉結團式云。

二林溪沿岸有用機吸水
下流農民大起恐慌
將提出陳情書於當局

北斗郡沙山庄。埤圳。王功。溝子墘。大面上地。面。使用電力汲水者綿出。豫定十二月中旬。開始。

既報二林方面。使用電力汲水者。因春旱之盛。給出元月場。當埔暖野。千毛之地。均告枯涸。甚至後一部農民。無法開拓。如後一部開。大部分皆開拓。

計一林溪沿岸。有用機吸水者。百餘甲。現在。因旱魃來襲。溪水減少。下流農民。大起恐慌。將提出陳情書於當局。

殉職兩巡查
舉警察葬
關係官民多參列

既報屏東郡下警告。殉職巡查。鄭儀二名。葬儀。去二十一日午前十一時。假六堆分室舉行。有警務局長代理今田警務課長。野口知事代理佐々木警務部長。飛行聯隊長代理上非大尉。憲兵隊長代理門木軍曹。其他關係官民百餘名。及遺族三名。參列。祭壇置兩氏遺骨及遺像。列設數十對花環。

暗夜截途
毆諸小童

彰化拳師嗾人

高雄神社餘興
各町奮發

既報高雄神社祭典餘興。竟山委員努力。募集中。際此不景氣。各町有雖色捐金。於是各町有力者另組特別委員。去十六日午前九時。集于市役所。與市尹及助役梨誠結局。調神社外格第一回祭典。各町更一層奮發。裝飾種々餘興參加。以助盛況。

高州農會
獎飼肉牛
先試飼百頭

高雄州農會。十數年前。由中研究下種牛。獎勵役牛與上及乳用牛等。業已增殖至四千頭。昭和六年中。在屏山種畜場。試飼爲肉用之肥育牛。亦果相當佳績。於是當局。獎勵斯業。宗村技師。去十一日赴屏東。調查州枋寮各地。調查實況後。配于潮州郡六十頭。屏東郡二十頭。計百頭。即在屏東買牛。皆利用于役力日久之牛。將肥育後。賣出屠殺。然成績不良。不能收多大利益。故今後改良。方針。擬選定四十頭。

虎尾畜產組
養豚基本調查

虎尾庄畜產改良組合。要遂養豚業目的。及將來養豚奬勵方策。本年度計畫。依左記日程。派員到各戶。其本的調查養豚。

十月上旬　屏東郡屏東街。
十月中旬　潮州郡潮州街。
十月下旬　東港郡東港街。
十一月上旬　恆春郡恆春街。
十一月中旬　東港郡林邊庄。
十一月下旬　屏東郡萬丹庄。
十二月上旬　潮州郡南州庄。
十二月中旬　屏東郡竹田庄。
十二月下旬　屏東郡內埔庄。

全島米主任
檢查磋商

總督府米穀檢查所。以晚米出貨。已迫在眼前。檢查所豫期萬全方策。與島內各種問題。近將召集全島米主任者。開磋商會。現正籌備一切事宜。

屏東郡下
灌溉事業

屏東郡灌溉事業。爲地形關係。雖積極的施設。而期完全。頗途尚遲遠。殊如下淡水溪沿水工事完成。八千三百人。就中內島人五千六百人。內臺人每日一律支配六十八錢。勞働時間。自午前七時出役。午後四時終了。計十時間。每時間加賜外勞働。每時間加賜五錢。而職工暨係熟練工。內地人約千人。日給一圓五十錢乃至二圓。本島人均一圓五十錢。鋪裝工事人夫。大體欲採用四萬五千人。一日八十錢乃至一圓。內地方面。自上月中旬後。即着手測量至新租町二三丁目。萬華驛前抵祖師廟前一帶。境理瓦石。俟其堅固。乃欲鋪裝。其他市營業合事通行路。亦欲鋪裝。按至年度末完成云。

萬華方面鋪裝道路
全市總工費四十一萬圓
救失業者五萬餘人

九月十三日。臺北市臨時閒有猛烈排日。來任之時。赤塚足福州領不聞有甚言。及有較前年穩之感。

▲中華中央政界　或傳蔣介石氏之衆國一致轉向抑遏主祥氏之進出種種然此不過風說。並無有何變動。新聞雖報道年末政局變動。諒不擴大。

▲臺北保安社　組風帆一西遊一斜。喇叭手四。小西洋旗二十。大風帆一。中三角旗二十八。小風帆一。大金盞四角旗二十。金盞底三角旗十二。銀角小船十臺。紫彩二。北管一。神將二。北管一。神將二。北管一。

▲新南興社　銀角彩牌一。車小閘十五。大閘一。普樂一。變裝九臺。小三角旗二。中三角旗十四。中四角二十。福州團踏橋九名。綉彩牌一。北管一。

▲舊南興社　紗燈一對。銀角彩牌一。三角小角二十四。車小閘十二。中三角旗二十。生番十六名。彩牌一。北管一。

鳳鳳縣副參事遇害

友田鳳、鳳縣副參事一行六名。已被憐殺報。鳳鳳縣總督府下方搜查死體。

滿鐵社員又被射殺

與蘇炳文同時背叛之楊炳勳。被逐齊克線十六處。

竹州許設改良糖廍
凡二處產糖按四萬包

新竹州下中壢郡楊梅庄草湳南西壢。設立製糖改良糖廍。旭日製糖株式會社。及大溪街居人資本。計劃新設糖廍。現接當局批准。現正建築工場。開前記三處糖廍。年產糖額。可得四萬包。挑園視務出張所。山此可徵收新稅十條當局云

島內移出米
獎勵藁袋
廢袋已降價

島內移出米。從來皆以廢袋包裝。最近乃漸趨於藁袋。據當局說明。藁袋使用。米年製造數。豫定十萬枚。米年製丸糯米約百五十萬袋。二期連藁米約百五十萬袋。所須藁袋三百萬枚。若米島代表。應其事情。代長岡代表得出席理事會。

一、依我滿洲國承認。滿洲事情。大爲變更。調查團報告書所指示。無適用余地。以今日情況。惟日、華、滿三國協調。所以確保極東平和。爲此帝國政府。認定日華滿鄭重諒解。

臺北新任鄭總領事
乘盛京丸入基隆港
談及貨物查證問題
中國中央政界狀況

新任臺北鄭在中華總領事。同隨習領事徐源達南氏。已如前報。搭乘廣京丸。於二十一日午後四時三十五分。檢疫解除。臺北有臺灣中華會館總務林梢村氏。島內各地中華會館員。其他手執會天白日旗在留民數百名出迎。入基隆中華會館。出席於茎茲未聞決定。臺北在留中華會館。歡迎茶話會。搭午後五時五十八分發列車。向臺北鄭總領事。年五十四。湖南人。前任漢口總領事。徐陵習領事。年三十五。爲一外交青年紳士。對至婚出迎記者。鄭總領事。一々握手致謝。一行乘組自動車。向總督府。

臺灣茶掉尾不振之際
俄國再購五十萬磅
島內茶業界漸活氣

野澤組與勞農政府通商代表部間。契約臺灣茶三十萬磅。爲世授受。製茶部長及茶鑑定人兩氏。于本月下旬來。握于本月末。勞農政府。戰取緒來航載出。赤化國輸出茶契約成立。此俄國輸出茶契約。爲最近驚異。大部分轉製包種下茶。因而茶業界。運然有活氣。長此以往。來年度對俄國輸出茶契約額。或達二百萬磅。亦未可知。際此茶業界之不振。注意途朗刻。

第一日向丸
漂流遇救

高雄船籍。春丸。發動機漁

泔主公續報
各音樂團
各裝故事燦行

既報高雄神社祭典餘興。竟山委員努力。募集中。際此不景氣。各町有雖色捐金。於是各町有力者另組特別委員。去十六日午前九時。集于市役所。與市尹及助役梨誠結局。調神社外格第一回祭典。各町更一層奮發。裝飾種々餘興參加。以助盛況。

彰化拳師嗾人
暗夜截途毆諸小童

去十九夜。彰化不和厝方面頭戲棚神。有字東門小孫十餘。前往看戲。約途至西門口。被埋伏十餘名。突出毆打。小童均逃。跳出溝打。小童均逃。現中三名。頭皿。其餘。現場倒地。後被輿往看。去報各家。方得救回。兇犯別有團組織。警當局者。探查中。

臺南州表彰
節婦義人

臺南警察署。於去二十一日下午一時。在署長公室舉行節婦及敲鼓病兵者之表彰式。被表彰者。係節婦沈王氏。年七十二。當南市鹽埕人。當妙齡時。則失所天。遂苦含辛。撫育其子女。至於長大成人。甚其子女。足以垂範後人。及病兵敲鼓者。乃臺南市明治町三丁目徐延祥氏。以資水爲業。本月中旬。二聯隊行軍演習之際。有一兵士。突發急病。倒於西門町小公園附近。園觀者。適徐資水於是。乃以所備水。爲之救治。並扶之至末町四丁目同仁醫院陳清奇醫師處。陳氏急施應急法救治。並督勵家人。徹夜看下。如已陷於危篤之該兵士得救。且不受其藥資。是以州當局。以其見義勇爲。乃山知事表彰。經小山署長傳達

臺灣日日新報

本日夕刊共三十頁

月一十年二和昭

結婚相談會

特設新婦人係

新女人座談會

婦人と藝術

婦人と家庭

婦人と職業

婦人と娯樂

婦人と人生

婦人と結婚

婦人と料理

婦人と裁縫

婦人と育兒

婦人と美容

婦人と衛生

婦人と法律

婦人と宗教

婦人と文藝

婦人と政治

婦人と經濟

婦人と教育

婦人と

錢なし大尽家庭百科寶典

滿洲の國境本妻は語る

本庄將軍夫妻と語る

非常時女性の覺悟を偲ぶ會

結婚前の女性の性的知識・戀愛結婚報告書

未婚者の結婚希望打明け座談會

夫婦間倦怠期突破秘訣

今！國を擧げて必讀すべき座談會!!

新生兒を丈夫に育てる秘訣

初産に成功又は失敗實話

婚姻から出産まで十ケ月の衛生

冬のお支度はこれで！今スグ役立ちます！

三三年型の素晴しい編物集

素人手藝展覽會の入選作發表

臺灣婦人界

臺灣婦人界社

臺灣婦人界社

臺灣婦人界社

動物界の研究
人相文化
大會參列の諸學者を迎へて

動物界の有ゆる現象を探り其の發展及び生態等動物學に關する一切の研究を目的として日本動物學會が第八回大會を本日より二日間東大において開催するに當つては世界の大會に出席のため渡歐中の同會會長渡瀬庄三郎博士に代つて幹事箕作佳吉博士が會長の代理として開會の辭を述べる筈である。

大會は二日間に亙り行はれる筈であるが、研究發表の講演中には興味深い幾多の問題が含まれてゐるので、ここに主なものを擧げて見よう。

先づ第一日の午前九時から帝國大學の大講堂で箕作博士の會長代理としての開會の辭があつた後、直ちに研究發表に移り、午前中に十五分間宛の講演が十二題、午後は一時から同じく十五分間宛の講演が十題あつて、第一日の研究發表を終る豫定である。

講演題目は實に多岐に亙つてゐるが、先づ人目を惹くものは、東京帝大の上野益三氏の「蝶の翅の斑紋の發生に關する實驗的研究」、同大學の石川千代松博士の「動物の馴化」、同大學の川村多實二博士の「人類學上より見たる日本人」、同大學の清野謙次博士の「日本石器時代人の研究」、同大學の小金井良精博士の「日本人の體質」、同大學の長谷部言人博士の「日本人の體質」、同大學の松村松年博士の「日本産蜻蛉の研究」、同大學の佐藤傳藏博士の「日本産蜘蛛の研究」、同大學の佐藤重遠博士の「日本産蜘蛛の研究」、同大學の佐藤重遠博士の「日本産蜘蛛の研究」、同大學の佐藤重遠

(第三種郵便物認可)　昭和七年十月二十三日

臺南市の危險家屋
愈々改築に決定
市で組合設立に斡旋して

【臺南特電】臺南市内に存する危險家屋に就いては其の後市役所及警察協力で調査を行つた結果二百三十一棟之に要する經費は二萬二千圓であつて此の不況時にあつて工費の負擔に堪へざるものが所有者にとつて危險の負擔に堪へざるものが多いので市當局では之等危險家屋の改築に對し組合設立に斡旋して夫にもこの際は臺南全市から見て一日も早く解決を計がれてゐる關係上極力で調査を行つた結果二百三十一棟之に要する經費は二萬二千圓であつて此の不況時にあつて工費の負擔に堪へざるものが所有者にとつて危險の負擔に堪へざるものが多いので市當局では之等危險家屋の改築に對し組合設立に斡旋して夫々改築する事となつたが後者の二十五日迄に下名部の調査を終了し其の結果を市役所に報告する筈で夫々實地の調査に着手した

後家をたて通して
忍苦實に五十年
近く臺南署で表彰

臺南市驛裏町沈王氏英さんの微笑

【臺南特電】臺南市驛裏町沈王氏英さんは今回臺南署から表彰されたが後者の經歷は非常に同情を惹いて臨席者としての私は感激に堪へない、依つて今回の表彰を機會に其の内外食品の一覽を試みる事となつたが後者の工費十二萬圓に對しては市勸業課に於て組合設立の斡旋をなす筈で二十二日午後小山署長は市役所に赴き市、所有者の三者間に於て改築に關する協議會を開き市木課に於ては現在の儘にて改築をなす者所有者側に於ては現在の儘にて改築をなす者の百三十九名と勸業組合加入に依る改築者七十名とに分れて夫々改築組合設立の斡旋をなす筈となつたが後者の二十五日迄に下名部の調査を終了し其の結果を市役所に報告する筈で夫々實地の調査に着手した

松岡特産ら
高雄鳳梨園視察

【臺南特電】松岡特産課長、小笠原技師は二十二日午前八時八分着で來臺、直ちに野口知事を訪問後百三十一棟之に要する經費は二萬二千圓であつて此の不況時にあつて工費の負擔に堪へざるものが所有者にとつて危險の負擔に堪へざるものが多いので市當局では之等危險家屋の改築に對し組合設立に斡旋して夫々改築する事となつたが後者の二十五日迄に下名部の調査を終了し其の結果を市役所に報告する筈で夫々實地の調査に着手した

涼しくなつて
チフス流行
新竹市民大恐慌

新竹市にて本年はチフス患者が僅か二名發生しただけで滅んでゐたが十月十三日松頭山醫會會員に一名、十四日軍門法院會に一名、十九日關西醫會に一名の發生を見又十九日に至り新竹供樂部に一名の發生らしいものが出たので大恐慌を來し新竹州衛生課長が乍ら之が豫防の爲めに種痘を施行する筈で其の方法としては學校内に於ては學校醫が學校生徒に對し又一般市民に對しては醫會員が夫々擔當して種痘を施行する筈で其の方法としては學校内に於ては學校醫が學校生徒に對し又一般市民に對しては醫會員が夫々擔當して種痘を施行する筈で其の方法としては學校内に於ては學校醫が學校生徒に對し又一般市民に對しては醫會員が夫々擔當して種痘を施行する筈で

大林、永靖兩庄
民連場で
停車場設置を
請願

【臺中電話】臺中州員林郡大林、永靖兩庄民連場で停車場設置を請願

後家をたて通して
忍苦實に五十年
近く臺南署で表彰

臺南市驛裏町沈王氏英さんの微笑

【臺南特電】臺南市驛裏町沈王氏英さんは今回臺南署から表彰されたが後者の經歷は非常に同情を惹いて臨席者としての私は感激に堪へない、依つて今回の表彰を機會に其の内外食品の一覽を試みる事となつたが後者の工費十二萬圓に對しては市勸業課に於て組合設立の斡旋をなす筈で二十二日午後小山署長は市役所に赴き市、所有者の三者間に於て改築に關する協議會を開き市木課に於ては現在の儘にて改築をなす者所有者側に於ては現在の儘にて改築をなす者の百三十九名と勸業組合加入に依る改築者七十名とに分れて夫々改築組合設立の斡旋をなす筈となつたが後者の二十五日迄に下名部の調査を終了し其の結果を市役所に報告する筈で夫々實地の調査に着手した

奏效
新竹市民大恐慌

新竹市にて本年はチフス患者が僅か二名發生しただけで滅んでゐたが十月十三日松頭山醫會會員に一名、十四日軍門法院會に一名、十九日關西醫會に一名の發生を見又十九日に至り新竹供樂部に一名の發生らしいものが出たので大恐慌を來し新竹州衛生課長が乍ら之が豫防の爲めに種痘を施行する筈で其の方法としては學校内に於ては學校醫が學校生徒に對し又一般市民に對しては醫會員が夫々擔當して種痘を施行する筈で其の方法としては學校内に於ては學校醫が學校生徒に對し又一般市民に對しては醫會員が夫々擔當して種痘を施行する筈で

新竹神社祭典
餘興決定

新竹神社の祭典は二十七、八兩日の兩日間執行の豫定にて左の通り行はれるが各會場にて左の通り行はれるが各會場にて左の通り行はれるが各會場

曙光

(139)

秋雨（三）

生方敏郎作
中野修二畫

修二畫

「新潟は年寄の身體にほどよくないとよくひますから、何卒、お入りなすつて下さい。」

といつて、湯が吹くすぐ呼びに來た。そして大浴後は、必ず冷ならビールをぬきなどして、夫婦して晩酌を飲ませた。丁度盆江が來に頂からばつたりさういふことがなくなつて、時々こつそり姉と鏡子だけを招ぶのだつた。

その晩、春田の補は鏡子を連れて、大森へ湯治ひに行つたが、當よりはずつと長く話し込んで歸つて來た。

歸ると、間もなく、補は春田を呼んだ。大森から鏡子の貰つた葉書が出來ていからね。早速だけど、僕もやうにきめて來たの「あの、それから、突然さ」

だけど、私最初（はじめ）から、ほんとうかと思ふのよ」

と、いつた。

春田は、聞きかけない話に一寸驚いた。

「さう、何處（どこ）？」

「なに、すぐこの近所だがね、二間つきりの小さな家で、私たちが借りるには勿體ない家が、明いたからそこへ來にやならない認識の子供たちが來るにも、都合がいいからね」

「家賃はいくらぐらゐ？」

「五圓でも三圓でもいいから、入つてくれないかつて、大森さんが云ふものだからね。その方が私も我儘が出來ていからね。早速だけど、僕もやうにきめて來たの

だなかこんなところで、あんまり失禮にうかがひますが、お若いのいふことは、何卒ご勘弁よいですやう！」

「いいえ、あなた、飛んでもない私の方が御厄介なんでございますから……併し私はお關づくからお互ひに諒解なんかのないやうにと、實かお話し申し上げるつもりで參りましたので、まさか御江さんを對手に喧嘩しに來たのぢやないのでしたが、私が口不調法のために飛んだ禍をかいたのです。」

大家の妻は、だい〳〵と長く、カン高な口上で、それとなく御江の如何に不良に用はない、といふ口實をいはせ、やうやく隣を出でお引取して退散した。

雨はそれから間もなく歇み、だやや〳〵した御江は、久しぶりで煙草が、狹い臨の上に見えだした。

「鏡子ちやん、あそ、ぼ、しよ」

隣天を待ちかねてゐた近所の子供たちに、誘ひ出されて、夕方近くまで外へ行つてゐた鏡子は、隣つて來ると、すぐ。

「お母ちやん、大家さんの小母ちやんに、これを貰つたのよ。こんなに。」

と、隣手でも持ち切れねほど、大きい、唐津燒や林檎やバナナの鉢を持つて、隣へさうに座敷に示した。そして。

「あのね、それから、小母ちやんとあたいとお、今夜お晝にいらつしやい、つて。」

また御江の來なかつた時分には大家の御殿の臺所から、呉い石鹸の臭ひを吐く日には、きまつて春田を呼びに來たものだつた。

「新潟は年寄の身體にほどよくないとよくひますから、何卒、お入りなすつて下さい。」

といつて、湯が吹くすぐ呼びに來た。そして大浴後は、必ず冷ならビールをぬきなどして、夫婦して晩酌を飲ませた。丁度盆江が來に頂からばつたりさういふことがなくなつて、時々こつそり姉と鏡子だけを招ぶのだつた。

その晩、春田の補は鏡子を連れて、大森へ湯治ひに行つたが、當よりはずつと長く話し込んで歸つて來た。

歸ると、間もなく、補は春田を呼んだ。大家から鏡子の貰つた葉書が出來ていからね。早速だけど、僕もやうにきめて來たの「あの、それから、突然さ」

だけど、私最初（はじめ）から、ほんとうかと思ふのよ」

と、いつた。

春田は、聞きかけない話に一寸驚いた。

「さう、何處（どこ）？」

「なに、すぐこの近所だがね、二間つきりの小さな家で、私たちが借りるには勿體ない家が、明いたからそこへ來にやならない認識の子供たちが來るにも、都合がいいからね」

「家賃はいくらぐらゐ？」

「五圓でも三圓でもいいから、入つてくれないかつて、大家さんが云ふものだからね。その方が私も我儘が出來ていからね。早速だけど、僕もやうにきめて來たの

して蒸風に當ると間もなく經頁の三角標が見える、朝四時四十五分に發つて頂上に着いたのが午後二時十五里の道程を約九時間如何に體格であつたか想像が出來ると思ふ、淡石

九千尺の

苗山だけあつて次第に大雪山、小雪山原始林の間に見え質に雄大な氣宇に打たれた」一同記念撮影を終し「萬歳三唱證據記念、新竹山嶽會」の旗、裏に「昭和七年十月六日紫郡守」と書いた標柱を三角點の下に樹て天皇陛下、新竹山嶽會の萬歳を唱へ更に際行者の發起で容器に各自金の名前を入れ或は感想文を入れて通つて埋めた所へ午後三時十五分頂上發大雪山原始林の一角に「新竹山嶽會」の記念標柱を建てた。

千古斧鉞の入らぬ
鹿場大山を踏破

郡内務部長感想を語る

新竹山岳會員十名に案内人生蕃山君を加へた一行は十五日午前十一時十七分新竹發十六日午後二時十分を過ぎて二千尺餘近くまで自動車でいかしたが、たゞ惟一の困難は新竹郡内の蕃人の住む地帯であるが此附近から上は針葉樹の闊葉林となり更に二千尺位を登ると全く下草の無い紅、五葉の松等

千古斧鉞

を入れない大森林である。午前十一時半此の美しい天然の大森林を貫いて西ひびい音を耳に込んだ。當時の作品は勤務外の餘技はあり勤務半分の仕事位に思つて最初してゐた人々もこの蕃地に及ぶに及ばぬことを知つて驚かされたのであつた

時四十分此方面は道も出來て蒸外氣であつた、此處で食べたトマトの味は到底忘れられない。洗水で晩飯を食べ終明に道を開し午後十二時、北日の行程十二里時間にして約十七時間、三時君始めの多少足を痛めた人はあつたが一名の落伍者もなく萬歳り揃けた。豫定の

時間が遅

れて山下郡守に心配かけたが一風呂浴びてビールの盃を引いたので元氣を恢復した、十八日は午前九時半銀杯頭川の放牧場を觀察し橋頭山に相對した五千尺ばかりの無名山に立頭山と命名し終水から登峯に分業班翌を經て午後五時二十六分無事頂上着したが頂場大山の大森林は有史の前業區一萬一千餘（クタール）に針葉樹二十六萬五千七百二十石、闊葉樹百一萬七千三百二十石

竹東郡下

は目下總督府伊澤技師の手に依り測量中で來年の六月に終了しなければ正確な數字は判らぬが紅檜、檜等三十五萬石は密植されてゐると云はれてゐる、然して半分は州の經營になるものであるから州の方針としては林道、發業、木馬道等を作つて富源の開發を計らせたいと思つてゐる

現代（十一月號）

◇現代十一月號は國勢調査記念特輯號だ、臨時國勢調査の施設の一人本庄陸相の巻頭言を初め各閣僚の一人一人に關する調査の一章、並に國勢調査の先驅者川島浪速翁苦闘の跡及び「國勢調査の意義」の題下——この三部曲で成立つた大特輯がその内容

◇婦人公論十一月號は「婦人と政治」の特輯號だ、婦人參政權問題の解決を目前に控へて、婦人の政治的關心は非常に高まつてゐる、此時に當つて婦人と政治の關係を根本的に論じ、婦人參政權問題の眞相を明かにしたものは本號を以て嚆矢とする、婦人參政權問題の解決を目前に控へて、婦人の政治的關心は非常に高まつてゐる、此時に當つて婦人と政治の關係を根本的に論じ、婦人參政權問題の眞相を明かにしたものは本號を以て嚆矢とする

◇婦人倶樂部十一月號は「婦人と政治」の特輯號だ、婦人參政權問題の解決を目前に控へて、婦人の政治的關心は非常に高まつてゐる、此時に當つて婦人と政治の關係を根本的に論じ、婦人參政權問題の眞相を明かにしたものは本號を以て嚆矢とする

◇婦人倶樂部十一月號は「婦人と政治」の特輯號だ、婦人參政權問題の解決を目前に控へて、婦人の政治的關心は非常に高まつてゐる、此時に當つて婦人と政治の關係を根本的に論じ、婦人參政權問題の眞相を明かにしたものは本號を以て嚆矢とする

臺灣出身の鮫島氏
帝展に彫塑立像入選

入選の裏に祕む人情エピソード

發表を待たで逝ける氏の母堂

秋の帝展入選者に名を連ねた臺灣出身の鮫島敏治氏があるのを知らう人は少ないだらう、氏は數年前某會社に勤めかたはら繪畫研究をしてゐたが昭和四年の一回一回の落選に發奮一本立を期して彫塑に志し、爾來研究を續けて來たが、今回の入選は實に氏の努力が酬いられたものといへよう。

この彫塑が發表となつて故郷土産會社に於いて發表の運びとなつて故郷土産會社に於いて發表の運びとなつて故郷土産會社に於いて發表の運びとな

臺南州下の産米は二百萬石を目標

嘉南大圳の輪作技術の發達と陸稻作の指導に待つ

臺南州下の産米高が全島各郡中最も多く第二位の嘉義郡に比し新高郡を除き第二位の米産地となつたのである、斯業の發達は嘉南大圳の輪作技術の指導に待つ點では蓋し當然來るべき氣運に到達したものである、而して本州下の産米は其の品質に於ても亦全島中最も優良なる點に於ても亦全島中最も優良なる點に於ても亦全島中最も優良なる點

ラヂオ版

今日の番組

J.I.A.K
十月廿三日(日)

午前の部

【八・〇〇】公会堂演奏(実況)(東京)
【八・〇五】今日のお天氣のお知らせ(中央氣象臺)
【八・一〇】柔道(実況)(東京)
【九・五〇】河盛好蔵(野球)(慶應對明治戰)
【一〇・〇〇】講演(東京)
【一〇・三〇】ラヂオ体操
【一〇・四五】ニュース(東京)

午後の部

【一二・〇〇】農事講演時間(レコード)
【一二・一〇】ニュース(東京)
【一二・二〇】農事講演時間(レコード)
【一二・三〇】ニュース(東京)
【一二・四〇】農事講演時間(レコード)
【一二・五〇】ニュース(東京)
【一二・五五】時報(東京)
【一時】ニュース(東京)
【一・一〇】農事講演時間(レコード)
【一・二〇】ニュース(東京)
【一・三〇】農事講演時間(レコード)
【一・四〇】ニュース(東京)
【一・五〇】時報(東京)
【二時】ニュース(東京)
【二・一〇】農事講演時間(レコード)
【二・二〇】ニュース(東京)
【二・三〇】農事講演時間(レコード)
【二・四〇】ニュース(東京)
【二・五〇】時報(東京)
【三時】ニュース(東京)
【三・一〇】農事講演時間(レコード)
【三・二〇】ニュース(東京)
【三・三〇】農事講演時間(レコード)
【三・四〇】ニュース(東京)
【三・五〇】時報(東京)
【四時】ニュース(東京)
【四・一〇】農事講演時間(レコード)
【四・二〇】ニュース(東京)
【四・三〇】農事講演時間(レコード)
【四・四〇】ニュース(東京)
【四・五〇】時報(東京)
【五時】ニュース(東京)
【五・一〇】農事講演時間(レコード)
【五・二〇】ニュース(東京)
【五・三〇】農事講演時間(レコード)
【五・四〇】ニュース(東京)
【五・五〇】時報(東京)
【六時】ニュース(東京)
【六・一〇】農事講演時間(レコード)
【六・二〇】ニュース(東京)
【六・三〇】農事講演時間(レコード)
【六・四〇】ニュース(東京)
【六・五〇】時報(東京)
【七時】ニュース(東京)
【七・一〇】農事講演時間(レコード)
【七・二〇】ニュース(東京)
【七・三〇】農事講演時間(レコード)
【七・四〇】ニュース(東京)
【七・五〇】時報(東京)
【八時】ニュース(東京)
【八・一〇】農事講演時間(レコード)
【八・二〇】ニュース(東京)
【八・三〇】農事講演時間(レコード)
【八・四〇】ニュース(東京)
【八・五〇】時報(東京)
【九時】ニュース(東京)
【九・一〇】農事講演時間(レコード)
【九・二〇】ニュース(東京)
【九・三〇】農事講演時間(レコード)
【九・四〇】ニュース(東京)
【九・五〇】時報(東京)
【一〇時】ニュース(東京)
【一〇・一〇】農事講演時間(レコード)
【一〇・二〇】ニュース(東京)
【一〇・三〇】農事講演時間(レコード)
【一〇・四〇】ニュース(東京)
【一〇・五〇】時報(東京)
【一一時】ニュース(東京)
【一一・一〇】農事講演時間(レコード)
【一一・二〇】ニュース(東京)
【一一・三〇】農事講演時間(レコード)
【一一・四〇】ニュース(東京)
【一一・五〇】時報(東京)
【一二時】ニュース(東京)

夜間の部

【六・五五】相撲(実況)(大阪)流行唄(代表)(大阪)
【七・〇〇】ラヂオ講座(東京)
【七・二〇】講演(東京)
【七・三〇】講演(東京)
【七・五〇】講演(東京)
【八・〇〇】ラヂオ講座(東京)
【八・二〇】講演(東京)
【八・三〇】管絃樂(大阪)
【八・五〇】管絃樂(大阪)
【九・二〇】講演(東京)
【九・三〇】講演(東京)
【九・五〇】講演(東京)
【一〇・二〇】講演(東京)
【一〇・三〇】講演(東京)
【一〇・五〇】講演(東京)
【一一・二〇】講演(東京)
【一一・三〇】講演(東京)
【一一・五〇】講演(東京)
【一二・二〇】講演(東京)
【一二・三〇】講演(東京)
【一二・五〇】講演(東京)
【一時】ニュース(東京)

聞き洩し

文藝消息

(改造十一月號)

小説盛岡藩老職(一)鳥居忠英(二)阿部正弘(三)堀田正睦(四)井伊直弼(五)松平慶永(六)徳川慶喜(七)小栗忠順(八)勝海舟(九)榎本武揚(十)大鳥圭介(十一)板垣退助(十二)大隈重信(十三)伊藤博文(十四)黒田清隆(十五)山縣有朋(十六)西郷隆盛(十七)大久保利通(十八)木戸孝允(十九)岩倉具視(二十)三條實美(二十一)後藤象二郎(二十二)江藤新平(二十三)副島種臣(二十四)大木喬任(二十五)大隈重信(二十六)伊藤博文(二十七)山縣有朋(二十八)松方正義(二十九)井上馨(三十)西園寺公望(三十一)桂太郎(三十二)原敬(三十三)高橋是清(三十四)加藤高明(三十五)若槻禮次郎(三十六)田中義一(三十七)濱口雄幸(三十八)犬養毅(三十九)斎藤實(四十)岡田啓介(四十一)廣田弘毅(四十二)林銑十郎(四十三)近衛文麿(四十四)平沼騏一郎(四十五)阿部信行(四十六)米内光政(四十七)東條英機(四十八)小磯國昭(四十九)鈴木貫太郎(五十)東久邇宮稔彦(五十一)幣原喜重郎(五十二)吉田茂(五十三)片山哲(五十四)芦田均(五十五)吉田茂(五十六)鳩山一郎(五十七)石橋湛山(五十八)岸信介(五十九)池田勇人(六十)佐藤榮作(六十一)三木武夫(六十二)福田赳夫(六十三)大平正芳(六十四)鈴木善幸(六十五)中曽根康弘(六十六)竹下登(六十七)宇野宗佑(六十八)海部俊樹(六十九)宮澤喜一(七十)細川護熙(七十一)羽田孜(七十二)村山富市(七十三)橋本龍太郎(七十四)小渕恵三(七十五)森喜朗(七十六)小泉純一郎(七十七)安倍晋三(七十八)福田康夫(七十九)麻生太郎(八十)鳩山由紀夫(八十一)菅直人(八十二)野田佳彦(八十三)安倍晋三(八十四)

慰問袋領収
内譯(二三)

▲九月廿五日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲九月廿六日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲九月廿七日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲九月廿八日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲九月廿九日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月一日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月二日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月三日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月四日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月五日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月六日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月七日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月八日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月九日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十一日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十二日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十三日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十四日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十五日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十六日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十七日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十八日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十九日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿一日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿二日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿三日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿四日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿五日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿六日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿七日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿八日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿九日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月三十日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月三十一日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月一日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月二日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月三日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月四日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月五日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月六日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月七日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月八日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月九日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十一日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十二日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十三日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十四日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十五日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十六日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十七日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十八日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十九日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿一日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿二日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿三日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿四日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿五日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿六日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿七日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿八日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿九日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月三十日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月一日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月三日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月四日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月五日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月六日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月七日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月八日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月九日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十一日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十二日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十三日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十四日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十五日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十六日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十七日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十八日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十九日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十一日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十二日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十三日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十四日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十五日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十六日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十七日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十八日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十九日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月三十日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月三十一日(木曜)午後六時一〇分(東京)

内譯(二四)

▲九月廿五日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲九月廿六日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲九月廿七日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲九月廿八日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲九月廿九日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月一日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月二日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月三日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月四日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月五日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月六日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月七日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月八日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月九日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十一日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十二日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十三日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十四日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十五日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十六日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十七日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十八日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十九日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿一日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿二日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿三日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿四日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿五日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿六日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿七日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿八日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿九日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月三十日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月三十一日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月一日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月二日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月三日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月四日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月五日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月六日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月七日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月八日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月九日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十一日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十二日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十三日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十四日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十五日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十六日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十七日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十八日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十九日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿一日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿二日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿三日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿四日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿五日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿六日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿七日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿八日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿九日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月三十日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月一日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月三日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月四日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月五日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月六日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月七日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月八日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月九日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十一日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十二日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十三日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十四日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十五日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十六日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十七日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十八日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十九日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十一日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十二日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十三日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十四日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十五日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十六日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十七日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十八日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十九日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月三十日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月三十一日(木曜)午後六時一〇分(東京)

JFAK子供新聞

齋藤首相が晴れのお國入り
その他面白い話や有益な話いろ〳〵

JFAK子供係發表

今朝はみなさんの大好きな子供新聞でいそがしい(眠い)お話がありますが、紙面はいつもきまつてゐますから、それは大いにケイコをつんでおくお話。それは大いにケイコをつんでおくお話。それは大いにケイコをつんでおくお話。それは大いにケイコをつんでおくお話。本物の氣持で歌にしたお話です。

十七日午後六時一〇分(東京)

▲九月廿五日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲九月廿六日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲九月廿七日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲九月廿八日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲九月廿九日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月一日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月二日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月三日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月四日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月五日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月六日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月七日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月八日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月九日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十一日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十二日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十三日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十四日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十五日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十六日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十七日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十八日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月十九日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿一日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿二日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿三日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿四日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿五日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿六日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿七日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿八日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月廿九日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月三十日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十月三十一日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月一日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月二日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月三日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月四日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月五日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月六日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月七日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月八日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月九日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十一日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十二日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十三日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十四日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十五日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十六日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十七日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十八日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月十九日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿一日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿二日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿三日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿四日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿五日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿六日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿七日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿八日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月廿九日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十一月三十日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月一日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月三日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月四日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月五日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月六日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月七日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月八日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月九日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十一日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十二日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十三日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十四日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十五日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十六日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十七日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十八日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月十九日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十一日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十二日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十三日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十四日(木曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十五日(金曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十六日(土曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十七日(日曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十八日(月曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月二十九日(火曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月三十日(水曜)午後六時一〇分(東京)
▲十二月三十一日(木曜)午後六時一〇分(東京)

和洋合奏(大阪)

【午後六時五十九分】

▽▽▽流行唱時代雙六△△△

(北陽新地)

唄(修さ・茶奥三・修登代・利助・ひで・駒蔵・豆吉)
三味線(一代・ちよ三)

(一)序曲(明治前期)
(二)さいさいさん(明治前期)
(三)さのさ節(明治中期)
(四)ラッパ節(明治後期)
(五)小原節(大正時代)
(六)ヂドリア小唄(昭和時代)
(七)銀座行進曲(昭和時代)
(八)管絃樂(振出)

管絃樂(臺北)

【午後八時五十分】

(一)ジャズ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(二)ワルツ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(三)ジャズ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(四)ワルツ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(五)ジャズ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(六)ワルツ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(七)ジャズ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(八)ワルツ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(九)ジャズ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(十)ワルツ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)

(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)

(一)序曲(明治前期)
(二)さいさいさん(明治前期)
(三)さのさ節(明治中期)
(四)ラッパ節(明治後期)
(五)小原節(大正時代)
(六)ヂドリア小唄(昭和時代)
(七)銀座行進曲(昭和時代)
(八)管絃樂(振出)

野球の中繼(東京)

【午後九時五十分】

▲城山 吉水錦翁

▲東京六大學野球リーグ戰

(東京六大學野球聯盟提供)

薩摩琵琶

【午後八時三十分(臺北)】

(スーザ作曲)

▲城山 吉水錦翁

(スーザ作曲)

▲東京六大學野球リーグ戰

(東京六大學野球聯盟提供)

書間娯樂時間(臺北)

【午後零時二十分】

ワイアン・ギター、フェレラはその第一人者である
▽ハワイアン・マザー
▽夢に見る乙女
四、ローランド・ドベロン
オルケスタ・チービカ
▽スペインのダンス・オーケストラの調べ
▽アロ・ス・トロス(パソ・ドブル)
▽アンダルシア
三、フェレラ・バルーヒ
南國の戀を通して發見される人と人との愛情を描いた「ドンナ・バーラ」

▼ジャス
新しいダンス・ミュージックばかりで、清新なものみである
一、ダンス・ベラ
ダンス・オーケストラ
▽戀の調べ(タンゴ)
▽森の樂しみ(ルンバ)
二、ユング(ハンス兄弟)
流行の手風琴の一重奏である
▽アンダンテ・エ・ミア
三、フェレラ・バルーヒ
南國の戀を通して發見される人と人との愛情を描いた「ドンナ・バーラ」

流行唄時代雙六

(北陽新地)

【午後六時五十九分】

(修さ・茶奥三・修登代・利助・ひで・駒蔵・豆吉)

唄(代・利助・駒蔵・豆吉)
三味線(一代・ちよ三)

(一)序曲(明治前期)
(二)さいさいさん(明治前期)
(三)さのさ節(明治中期)
(四)ラッパ節(明治後期)
(五)小原節(大正時代)
(六)ヂドリア小唄(昭和時代)
(七)銀座行進曲(昭和時代)
(八)管絃樂(振出)

和洋合奏(大阪)

【午後六時五十九分】

▽▽▽流行唄時代雙六△△△

(北陽新地)

唄(修さ・茶奥三・修登代・利助・ひで・駒蔵・豆吉)
三味線(一代・ちよ三)

(一)序曲(明治前期)
(二)さいさいさん(明治前期)
(三)さのさ節(明治中期)
(四)ラッパ節(明治後期)
(五)小原節(大正時代)
(六)ヂドリア小唄(昭和時代)
(七)銀座行進曲(昭和時代)
(八)管絃樂(振出)

管絃樂(臺北)

【午後八時五十分】

(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)

(一)ジャズ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(二)ワルツ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(三)ジャズ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(四)ワルツ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(五)ジャズ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(六)ワルツ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(七)ジャズ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(八)ワルツ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(九)ジャズ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)
(十)ワルツ(ヂドリア小唄)(ヂドリア人民管絃樂團指揮・佐藤三郎)

書間娯樂時間(臺北)

【午後零時二十分】

ワイアン・ギター、フェレラはその第一人者である
▽ハワイアン・マザー
▽夢に見る乙女
四、ローランド・ドベロン
オルケスタ・チービカ
▽スペインのダンス・オーケストラの調べ
▽アロ・ス・トロス(パソ・ドブル)
▽アンダルシア
三、フェレラ・バルーヒ
南國の戀を通して發見される人と人との愛情を描いた「ドンナ・バーラ」

病床

銀の世界的大發見

ンギンオラブ

ルーゴンゲ

前東京吉原遊廓吉原病院長

佐藤榮先生創製發明

九州帝國大學皮膚泌尿科
教室旭博士發表

九州帝國大學皮膚泌尿科教室旭博士が、世界に發表せられた所我に一層飛躍的進歩ニヨツテ今日ハ全治スルモノニ非ズ、適當ナル藥劑ト醫師ノ指導ノ下ニ治療スレバ殆ンド全治スルモノト云ツテ差支ナキ迄ニ進歩シタ淋病ニ對シ、ソノ目的ヲ達スル爲ニ、白濁絲球菌ニ對シテ特ニ強大ナル殺菌力ヲ有スル「プラオン銀」ト稱スル藥劑ヲ創製シ、之ト「ルーゴンゲ」トヲ併用シテ、ソノ治療ニ當ツタ結果、從來ニ見ザル良好ナル成績ヲ擧ゲ得タノデアル。

プラオン銀の特色及作用

本劑ハ前東京吉原病院長トシテ、十數年在任セラレタル醫學博士佐藤榮先生ガ、多年ノ實驗ト學理ニ基キ、最モ合理的ニ完成發表セラレタル最新外用消炎劑ニシテ、多數醫學博士ノ所說ニ依リ、臨床實驗セラレタル結果、全ク理論ヲ裏付ケラレタル事實ト合致シタル點ヨリ、其ノ效能ノ偉大ナルヲ確信シ、前記博士ノ所說ニ全ク合致シタル點ヨリ、其ノ效能ノ偉大ナルヲ確信シ、前記博士ノ所說ニ全ク合致シタル點ヨリ、其ノ效能ノ偉大ナルヲ確信シ、

本劑ハ淋病豫防トシテモ其ノ効力ハ絶對

尙ホ本劑ハ內外多數ノ患者諸賢ヨリ感激ニ堪ヘザル感謝ノ書狀ヲ寄セラレ、又醫學博士山田壽一先生ノ如キハ、

賞讃既に世界的!!

當研究所ニ內外多數ノ患者諸賢ヨリ感激ニ堪ヘザル感謝ノ書狀ヲ寄セラレ、又醫學博士山田壽一先生ノ如キハ、

醫學博士 山田壽一先生曰く

今回當吉原病院長佐藤氏ガ多年實地臨床上ノ實驗ト學理ニ基キ發明セラレタル「プラオン銀」ハソノ主成分ガ佐藤氏ノ發見ニカカル「ケンゴール」トノ配合ニヨツテ、其ノ效果ヲ一層强化シ、且ツ副作用ヲ全然ナカラシメタル點ニ於テ、實ニ淋病治療ニ對スル一大福音ト云ツテ差支ナカラウ。

醫學博士 向井又吉先生曰く

余ハ今日迄、余ノ患者ニ對シテ、數百回ニワタル消毒ノ實驗ヲ行ツテ見タ。併シ期待ヲ滿ス事ノ出來ナカツタ。唯茲ニ發賣セラレタル「プラオン銀」ト「ケンゴール」トヲ併用シ得ルノ好機ヲ得タノデ、之ヲ試ミタ處、實ニ驚クベキ好成績ヲ擧ゲ得タノデアル。

醫學博士 西謙二郎先生曰く

內臟醫法治療ノ効果ノ期待ヲ裏切ラレツヽアル今日、前吉原病院長トシテ十數年在任セラレ佐藤氏ニヨツテ發見セラレタル「プラオン銀劑」ト「ケンゴール」トノ強烈ナル殺菌作用ト、理想的ノ排泄作用トヲ具有スル理想的治療劑ヲ完成セラレ自ラ幾多ノ專門家ニヨツテ實驗セラレ效果ヲ以テ迎ヘラレタル多數ノ男女患者ニ試用シテソノ驚異的ノ効果ヲ實驗シツヽアルノデアル。今日ケンゴールノ出現ハ同病者ノ爲ノ吉人ト云ツテ差支ナカラウ。

勢働者診療所長 馬島僴

私ハ職業ノ關係待ちをする者ハ勿論ダケレドモ從ニ立ツモノヲ推奬スルノハ醫者ノ義務ダト信ジテ居ル。

「ケンゴール」ガ大ナル效果ヲ擧ゲ得ルモノガアツタ。唯茲ニ感謝トシテ發賣ヲ以テ推奬シ得ルノハ前東京吉原病院長佐藤氏ノ發見ニカカル「ケンゴール」ヲ以テ始メテ可能ト云ヒ得ルノデアル。

余ハ三十人名ノ可ナリ重症ナル淋疾患者ニ對シ「ケンゴール」ヲ以テ治療ヲ試ミタノデアルガ、悉ク驚異的ノ効果ヲ收メ得タニ拘ラズ、更ニ其ノ上ニ尙ホ一層ノ效果ヲ擧ゲ得ル爲ニ、「プラオン銀」ヲ併用シテ見タ處、其ノ效果ハ實ニ驚クベキモノガアツタ。

醫學博士 向井又吉先生曰く

余ハ今日迄、余ノ患者ニ對シテ、數百回ニワタル消毒ノ實驗ヲ行ツテ見タ。併シ期待ヲ滿ス事ノ出來ナカツタ。唯茲ニ發賣ヲ以テ推奬シ得ルノハ前東京吉原病院長佐藤氏ノ發見ニカカル「ケンゴール」トノ配合ニヨツテ、其ノ效果ヲ一層强化シ、且ツ副作用ヲ全然ナカラシメタル點ニ於テ、實ニ淋病治療ニ對スル一大福音ト云ツテ差支ナカラウ。

勢働者診療所長 馬島僴

私ハ職業ノ關係待ちをする者ハ勿論ダケレドモ從ニ立ツモノヲ推奬スルノハ醫者ノ義務ダト信ジテ居ル。

「ケンゴール」ガ大ナル效果ヲ擧ゲ得ルモノガアツタ。唯茲ニ發賣ヲ以テ推奬シ得ルノハ前東京吉原病院長佐藤氏ノ發見ニカカル「ケンゴール」トノ配合ニヨツテ、其ノ效果ヲ一層强化シ、且ツ副作用ヲ全然ナカラシメタル點ニ於テ、實ニ淋病治療ニ對スル一大福音ト云ツテ差支ナカラウ。

醫學博士 山田壽一先生曰く

今回當吉原病院長佐藤氏ガ多年實地臨床上ノ實驗ト學理ニ基キ發明セラレタル「プラオン銀」トソノ主成分ガ佐藤氏ノ發見ニカカル「ケンゴール」トノ配合ニヨツテ、其ノ效果ヲ一層强化シ、且ツ副作用ヲ全然ナカラシメタル點ニ於テ、實ニ淋病治療ニ對スル一大福音ト云ツテ差支ナカラウ。

醫學博士 向井又吉先生曰く

余ハ今日迄、余ノ患者ニ對シテ、數百回ニワタル消毒ノ實驗ヲ行ツテ見タ。併シ期待ヲ滿ス事ノ出來ナカツタ。唯茲ニ發賣ヲ以テ推奬シ得ルノハ前東京吉原病院長佐藤氏ノ發見ニカカル「ケン

徳山海軍燃料廠で石炭の液化に成功

滿鐵東京支社から發表

日露戰爭當時から發達したわが國の工業が飛躍的に伸び、殊に國防上缺くべからざる石炭の液化による人造石油の製造が、滿鐵東京支社の研究調査によつて、このほど成功したことが判明した。

【東京二十二日發電通信】滿鐵東京支社から發表されたが、この人造ガソリンの工業的生産までには數年の研究を要する筈であるが、滿鐵では早速實驗工場を設置して本格的研究を進行する筈であるが、その實現の見込みは充分であると見られる。當社は夙に滿蒙の石炭の液化による人造石油の製造に關し研究を進めつゝあつたが、今回愈〻その成功を見るに至つたものである。

敵の本據に入り二英人を引取る

救はれて二人は嬉し泣き　殊勳の河本大尉發表

【佐口二十二日發本社特電】コクランボーレー夫人（英人）に續いて佐口に現れた同夫人の知人ボーレー（英人）は、九月七日佐口に於ける敵の本據に入り二英人を引取つた經緯を次の如く發表した。

二英人は敵の本據に入り、敵の動靜を探つてゐたが、九月七日佐口に於ける敵の本據に入り二英人を引取つた經緯を次の如く發表した。

二英人は敵の本據に入り、敵の動靜を探つてゐたが、九月七日佐口に於ける敵の本據に入り二英人を引取つた經緯を次の如く發表した。

敵化し、なかつた

漢文臺灣日日新報

聯盟料日本不脫退

脫退則日美對立關係激化
南洋委任統治放棄

二十一日倫敦電。英京泰晤士報外交記者。於二十一日紙上。揭左記記事。

日本政府。說服蘇俄政府。承認滿洲國。而日本滿洲國蘇俄間。不可侵條約。不久自可締結。

又滿洲國爲慨。采英國財界輿論。近對英國工場必以滿洲國非業材料之大規模契約。以有利條件。提供於英國。

謝外交總長
蒙九重下賜七寶花瓶

二十二日東京電。九重欲慰勞。宮中賜宴謝答禮使二十二日。賜七寶花瓶一對。山縣式巡官。午前九時半。汪兆銘氏。二十二日發上海電。汪兆銘氏滯在中將在陳銘樞諸佛成兩氏滯在之所。致波下船。在同地開廣東派協議會。

日說服俄
承認滿洲國

英國某紙所報

二十一日倫敦電。英京泰紙外交記者。於二十一日紙上。揭左記記事。

日本政府。說服蘇俄政府。承認滿洲國。而日本滿洲國蘇俄間。不可侵條約。不久自可締結。

又滿洲國爲慨。采英國財界輿論。近對英國工場必以滿洲國非業材料之大規模契約。以有利條件。提供於英國。

謝外交總長
蒙九重下賜七寶花瓶

二十二日東京電。九重欲慰勞。宮中賜宴謝答禮使二十二日。賜七寶花瓶一對。山縣式巡官。午前九

（一）日諮府電。二時。日本欲脫退聯盟。此種報道。惹多大注意。

日本若脫退。則使聯盟支持者態度硬化。

一日本因脫退。陷於國際孤立。我日美對立關係激化。

一日本因脫退。南洋委任統治。不得不放棄。

聯盟調日本政府。知此不利。定不脫退。

且日本脫退。則聯盟當局不得不宣言日本於聯盟規約。九國條約侵犯與否之事也。

太平洋上怪裝甲船
尾行美國艦隊

二十二日華盛頓特電。太平洋上怪裝甲船。尾行美艦隊之報。美海軍當局。調查發到此報告。然此種事件。過去亦有。所獲如左。

數年前美海軍。自布哇向桑港航行中。一裝甲船追跡而來。又於他地點。亦有同樣之船出現。是時該船長。來我戰艦上。欲面會司令官。

米穀顧問會議問答
來週亦將續開

二十一日東京電。二十二日米穀部問會議。銃專賣案。管理案。公定案二案。審議。來週亦將續開。又於同會議。

一、鮮產米買入時。以朝鮮成臺灣生產費買入。勿無一、不適當耶。

一、內地明鮮產調。無國生產統制之必要耶。有此質問。荷見米穀部長。有左記答辯。

一、若與內地米同樣處理。則不得不依生產費。一、認爲必要。

汪氏渡歐
順途至新嘉坡

三十二日上海電。汪兆銘氏。二十二日啓程渡德國。途中將在陳銘樞諸佛成兩氏滯在之所。致波下船。在同地開廣東派協議會。

日說服俄
承認滿洲國

英國某紙所報

二十一日倫敦電。英京泰紙外交記者。於二十一日紙上。揭左記記事。

日本政府。說服蘇俄政府。承認滿洲國。而日本滿洲國蘇俄間。不可侵條約。不久自可締結。

又滿洲國爲慨。采英國財界輿論。近對英國工場必以滿洲國非業材料之大規模契約。以有利條件。提供於英國。

謝外交總長
蒙九重下賜七寶花瓶

二十二日東京電。九重欲慰勞。宮中賜宴謝答禮使二十二日。賜七寶花瓶一對。山縣式巡官。午前九

中外要電

小松町大火續報

金澤市小松町大火。因西南風強烈。頗居危險。小松郵遞延遲。午前八時。小松五斯補。被猛火包圍勢將燒燬。萬一爆破。不知惹起如何惱事。人心恟々。小松郵便局危險。通信途絕杜絕。午前八時半大文字町。龍助町。寺町八日市町。東町。鹽屋町。小松郵便局。士居原町一帶延燒。燒失戶數千二百戶。人家被害相當多數。

一方猛火飛火於隔一里之白江村及隔線路之茶屋町。火災至午前十時已靜。燒失家屋。六百九十八戶。出漁駐美大使西下

出漁駐美大使。二十二日午前九時。發東京驛西下伊勢神宮。參拜山御陵參拜後。視察京阪地方產業狀態。廿六日大阪發飛行機起大連。歷訪滿洲國主要都市。十二月二日歸京。

美承認智利新政府

美國政府。本日。承認臨時之智利新政府。

日俄兩國批准未終

去七月軍縮休日四月間延長案。美國近將受諾。八日市批准未終者。惟日俄兩國已。

託外國通信社宣傳

國民黨中央黨部。近際聯盟開催。自來月起。三月間。月十萬册。送至某外國通信社。開始大宣傳。

休日延期提案受諾

美國。務省。二十二日發表。美國政府。關海軍休日。延長至明年三月一日之將府案編會議。提案受諾。此事通告於同會議。

非漏電即是煙草火

小松町大火原因。現由小松警察調查中。火元除盡後。視察京阪地方產業狀態。廿六日大阪發飛行機起大連。歷訪滿洲國主要都市。十二月二日歸京。

共產土匪軍一千
迫至日照縣城

二十一日青島電。共產黨殘匪第一千名。迫至日照縣城。縣復還派退農警團團。東北艦隊。派海折外一艘。使陸戰隊於石日所上陸。目下嚴戒中。

嘉義廣谷市尹
訪問州知事
商補市議

嘉義廣谷市尹。本日午前九時。訪問州知事。商補市議。

基隆兩未亡人
捐款賀濟宮
永爲財源

基隆市玉田町。莫濟宮。元爲林振盛行故林榮欽氏。冠世若父子。相繼管理。最近又與冠世若弟。林德新君。以繼之。聞其父兄以上。二十五歲以下。男子三十二名。女子三十六名。合計六十八名。

番路公學校
夜學會現況

嘉義郡番路庄管內。凡一百二十七人。內地人六千六百十九人。本島人六千五百四十八人。自番路公學校設立以來。因感僻地不升設研究機關。本年五月十日起一個年間。同校創設一語夜學會。由同校長輔興氏外職員二名。每日午後七時半起二時間。教授國語。唱歌。公民讀科目。日下會員。十三歲以上。二十五歲以下。男子三十二名。女子三十名。合計六十二名。每日平均出席。十七名。

共產黨員
押送歸臺

商船北瀛航路客船。去二十一日入基隆港。由上海押送本島人男二名。其氏名及案情。一切嚴秘。據諸仄聞。其人自由英領上海。科共產黨青年訓練所後。被中華。爲共產黨員活躍中。在上海法租界就縛。搜查家宅結果。發見有不逞文書多數。遂被命送還。同地總領事館之手。送還。

虎疫流行地
除廣東上海
解除六處

督府當局。今又來。指定虎疫流行地六處。登口。二十一日入基隆港。由上海押送本島人男二名。其氏名及案情。一切嚴秘。據諸仄聞。其人自由英領上海。科共產黨青年訓練所後。被中華。爲共產黨員活躍中。在上海法租界就縛。搜查家宅結果。發見有不逞文書多數。遂被命送還。同地總領事館之手。送還。

漁業者六十名
移徙高市海岸
漁獲多額

高雄州岡山郡頂茄苳方面漁民。約六十名。因該地漁業不振。雖于生活。日前移徙于高雄市哨頭町海水浴場附近。在海岸捉藥從事捕漁。所獲多數。鳥賊。貝。其他雜魚。什孩一隻。每日得利。有三圓五圓。該海岸魚行商人。來往頻繁。每日買賣。約百圓內外。又一般漁者。百圓內外。又數移徙該地云。

臺灣美術展覽
自二十五日起開會
廿三四兩日爲招待日

臺灣美術展覽會。訂來二十五日起至來月三日。十日間。開於教育館第一師範學校南會場。其行事如左。

▲二十三日午後一時至同五時。招待新聞雜誌記者。

▲二十四日午前十時。午後一時。招待人選者。及分解作用較速也。自第二年。以堆肥及綠肥爲主。堆肥料爲從。調合施用。而將來則考慮生產費。

中研農業部
晚季稻作結實良好

中央研究所農業部。晚季稻作第五回調查報告。自九月八日至十月八日。期間中氣象狀況順調。比平年將閏多日照。在早生種出穗期及登熟期。晚生種出穗期及登熟期。各有好影響。據本期末調查。在來種比前年及平年。稻身較長。每株莖數爲大。內地種稻身比前年及平年稍劣。而每株穗數。比前年增多。比平年稍劣。然結實狀態。比平年稍良好。又內地種中之早生種。于本期末。已達黃熟期云。

入選招待

廿三日午後四時。臺展。選者。既兒決定。後四時起。至五時。在東洋畫會場第一師範學校。開入選招待會。會畢閉後。欲留開懇談會云。

中研農業部
晚季稻作結實良好

中央研究所農業部。晚季稻作第五回調查報告。自九月八日至十月八日。期間中氣象狀況順調。比平年將閏多日照。在早生種出穗期及登熟期。晚生種出穗期及登熟期。各有好影響。據本期末調查。在來種比前年及平年。稻身較長。每株莖數爲大。內地種稻身比前年及平年稍劣。而每株穗數。比前年增多。比平年稍劣。然結實狀態。比平年稍良好。又內地種中之早生種。于本期末。已達黃熟期云。

汪氏渡歐
順途至新嘉坡

三十二日上海電。汪兆銘氏。二十二日啓程渡德國。途中將在陳銘樞諸佛成兩氏滯在之所。致波下船。在同地開廣東派協議會。

日說服俄
承認滿洲國

英國某紙所報

二十一日倫敦電。英京泰紙外交記者。於二十一日紙上。揭左記記事。

日本政府。說服蘇俄政府。承認滿洲國。而日本滿洲國蘇俄間。不可侵條約。不久自可締結。

又滿洲國爲慨。采英國財界輿論。近對英國工場必以滿洲國非業材料之大規模契約。以有利條件。提供於英國。

謝外交總長
蒙九重下賜七寶花瓶

二十二日東京電。九重欲慰勞。宮中賜宴謝答禮使二十二日。賜七寶花瓶一對。山縣式巡官。午前九

高工應一般
製機修理
教官總出動

臺南高等工業學校。爲助成學術研究調查。同校教官職員總動員。昔于本務之學校教育。無妨碍。將應一般依託。從事左記事業。一、機具機械製作加工及修理。二、各種物件試驗。分析及鑑定。

第八回動物學會
二十二四兩日間
開於帝大動物學教室

日本動物學會主開之第八回動物學會。既如前報。決定二十二、四兩日。開於臺北帝大理農學部動物學教室。出席者。本島一般。及內地學者。不少。其日程如左。

▲第一日（二十三日）午前九時開會。議事。自午前十時。講演。午後零時半。大學總長招宴。二時起講演。五時半。總督招宴。

▲第二日（二十四日）午前八時半。赴帝國旅館。傳達臨品。謝事使。介山縣式部官。讀對聖上。執奏御禮時。聖旨。賜旅費。

入選招待

廿三日午後四時。臺展。選者。既兒決定。後四時起。至五時。在東洋畫會場第一師範學校。開入選招待會。會畢閉後。欲留開懇談會云。

中研農業部
晚季稻作結實良好

中央研究所農業部。晚季稻作第五回調查報告。自九月八日至十月八日。期間中氣象狀況順調。比平年將閏多日照。在早生種出穗期及登熟期。晚生種出穗期及登熟期。各有好影響。據本期末調查。在來種比前年及平年。稻身較長。每株莖數爲大。內地種稻身比前年及平年稍劣。而每株穗數。比前年增多。比平年稍劣。然結實狀態。比平年稍良好。又內地種中之早生種。于本期末。已達黃熟期云。

汪氏渡歐
順途至新嘉坡

三十二日上海電。汪兆銘氏。二十二日啓程渡德國。途中將在陳銘樞諸佛成兩氏滯在之所。致波下船。在同地開廣東派協議會。

日說服俄
承認滿洲國

英國某紙所報

二十一日倫敦電。英京泰紙外交記者。於二十一日紙上。揭左記記事。

日本政府。說服蘇俄政府。承認滿洲國。而日本滿洲國蘇俄間。不可侵條約。不久自可締結。

又滿洲國爲慨。采英國財界輿論。近對英國工場必以滿洲國非業材料之大規模契約。以有利條件。提供於英國。

謝外交總長
蒙九重下賜七寶花瓶

二十二日東京電。九重欲慰勞。宮中賜宴謝答禮使二十二日。賜七寶花瓶一對。山縣式巡官。午前九

汪氏渡歐
順途至新嘉坡

三十二日上海電。汪兆銘氏。二十二日啓程渡德國。途中將在陳銘樞諸佛成兩氏滯在之所。致波下船。在同地開廣東派協議會。

日說服俄
承認滿洲國

英國某紙所報

二十一日倫敦電。英京泰紙外交記者。於二十一日紙上。揭左記記事。

日本政府。說服蘇俄政府。承認滿洲國。而日本滿洲國蘇俄間。不可侵條約。不久自可締結。

又滿洲國爲慨。采英國財界輿論。近對英國工場必以滿洲國非業材料之大規模契約。以有利條件。提供於英國。

謝外交總長
蒙九重下賜七寶花瓶

二十二日東京電。九重欲慰勞。宮中賜宴謝答禮使二十二日。賜七寶花瓶一對。山縣式巡官。午前九

怪油槽船
不時尾行美艦隊
不入領海不得訊問

聖被得堡二十一日電。最近一箇月餘。屢行太平洋美艦隊之奇怪油槽船。因不揭國旗。不知係何國船。美國艦隊雖欲避之。無如執拗附隨。美艦隊於二十一日。受宣種說其行動之命令。美艦隊乘組士官。呼此怪油槽船。爲縣問符號。一見雖係油槽船。然自快速之點見之。想係驅逐艦之假裝者。美艦隊雖爲追蹤行動。然一出領海外。則其影出現。隔十二浬距離。觀察艦隊行動。主力艦加爾波自聖彼得堡至桑港避航之際。故意以三日巡航二十四時間得航行時。亦以三日間尾行。然該怪船。不入美領海。美艦隊亦不得訊問乘組員。

臺灣美術展覽
自二十五日起開會
廿三四兩日爲招待日

臺灣美術展覽會。訂來二十五日起至來月三日。十日間。開於教育館第一師範學校南會場。其行事如左。

▲二十三日午後一時至同五時。招待新聞雜誌記者。

▲二十四日午前十時。午後一時。招待人選者。及分解作用較速也。自第二年。以堆肥及綠肥爲主。堆肥料爲從。調合施用。而將來則考慮生產費。

怪油槽船
不時尾行美艦隊
不入領海不得訊問

聖被得堡二十一日電。最近一箇月餘。屢行太平洋美艦隊之奇怪油槽船。因不揭國旗。不知係何國船。美國艦隊雖欲避之。無如執拗附隨。美艦隊於二十一日。受宣種說其行動之命令。美艦隊乘組士官。呼此怪油槽船。爲縣問符號。一見雖係油槽船。然自快速之點見之。想係驅逐艦之假裝者。美艦隊雖爲追蹤行動。然一出領海外。則其影出現。隔十二浬距離。觀察艦隊行動。主力艦加爾波自聖彼得堡至桑港避航之際。故意以三日巡航二十四時間得航行時。亦以三日間尾行。然該怪船。不入美領海。美艦隊亦不得訊問乘組員。

臺灣美術展覽
自二十五日起開會
廿三四兩日爲招待日

臺灣美術展覽會。訂來二十五日起至來月三日。十日間。開於教育館第一師範學校南會場。其行事如左。

▲二十三日午後一時至同五時。招待新聞雜誌記者。

▲二十四日午前十時。午後一時。招待人選者。及分解作用較速也。自第二年。以堆肥及綠肥爲主。堆肥料爲從。調合施用。而將來則考慮生產費。

臺南州農會
訂開臨時總會
救濟農村

臺南州農會。定來二十六日午後一時。於州會議室。開臨時總會。審該會議。乃因鑑於近來農村之疲弊。會因救濟之一端。特就會員及賛助員。推薦並委員選任解任事等。

臺南鹽分地改良
利用海岸不毛地
試驗佳績農民期待

臺南州新營。北門。東石。鹽水。將軍。虎尾五郡。下海岸地方。約一萬六千甲。乃强鹽分地帶。向來爲不毛荒地。又無利用策。州當局對此鹽分地帶。務欲發達。以圖土地利用。然自明治三十二年。實施調查。結果判決。不適于農作。然自大正十年。實施調查。結果判決。不適于農作。然自大正十年。實施調查。結果判決。不適于農作。然自大正十